

第 1 回 斐伊川放水路環境モニタリング協議会

～ 工事中モニタリング調査結果データ等 ～

平成 27 年 3 月 24 日

目 次

1. 斐伊川放水路に係る調査の実施状況.....	1
2. 河川形状等の変遷.....	6
3. 植生図の経年変化.....	13

1. 斐伊川放水路に係る調査の実施状況

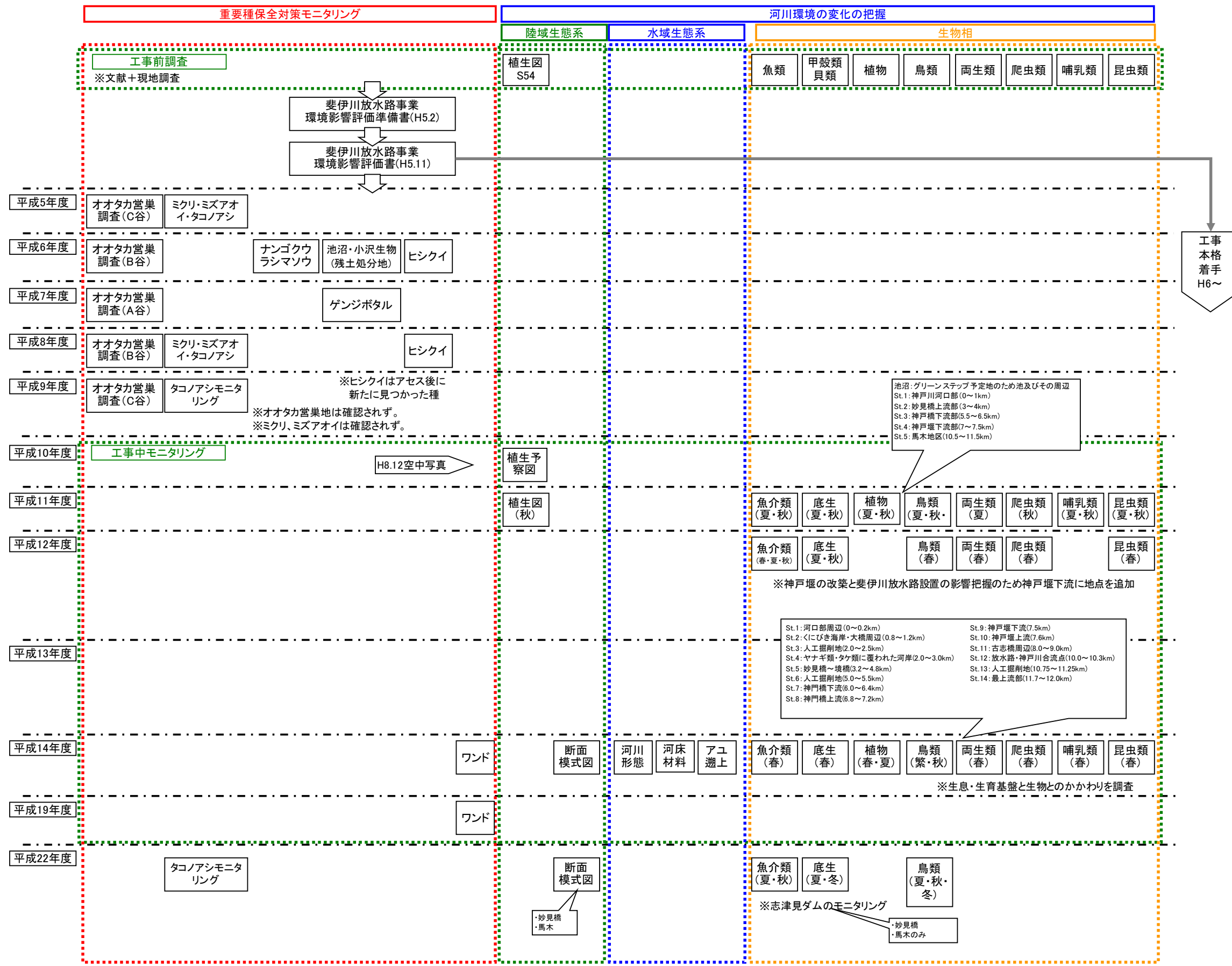


図 1-1 斐伊川放水路事業に関する既存データの整理

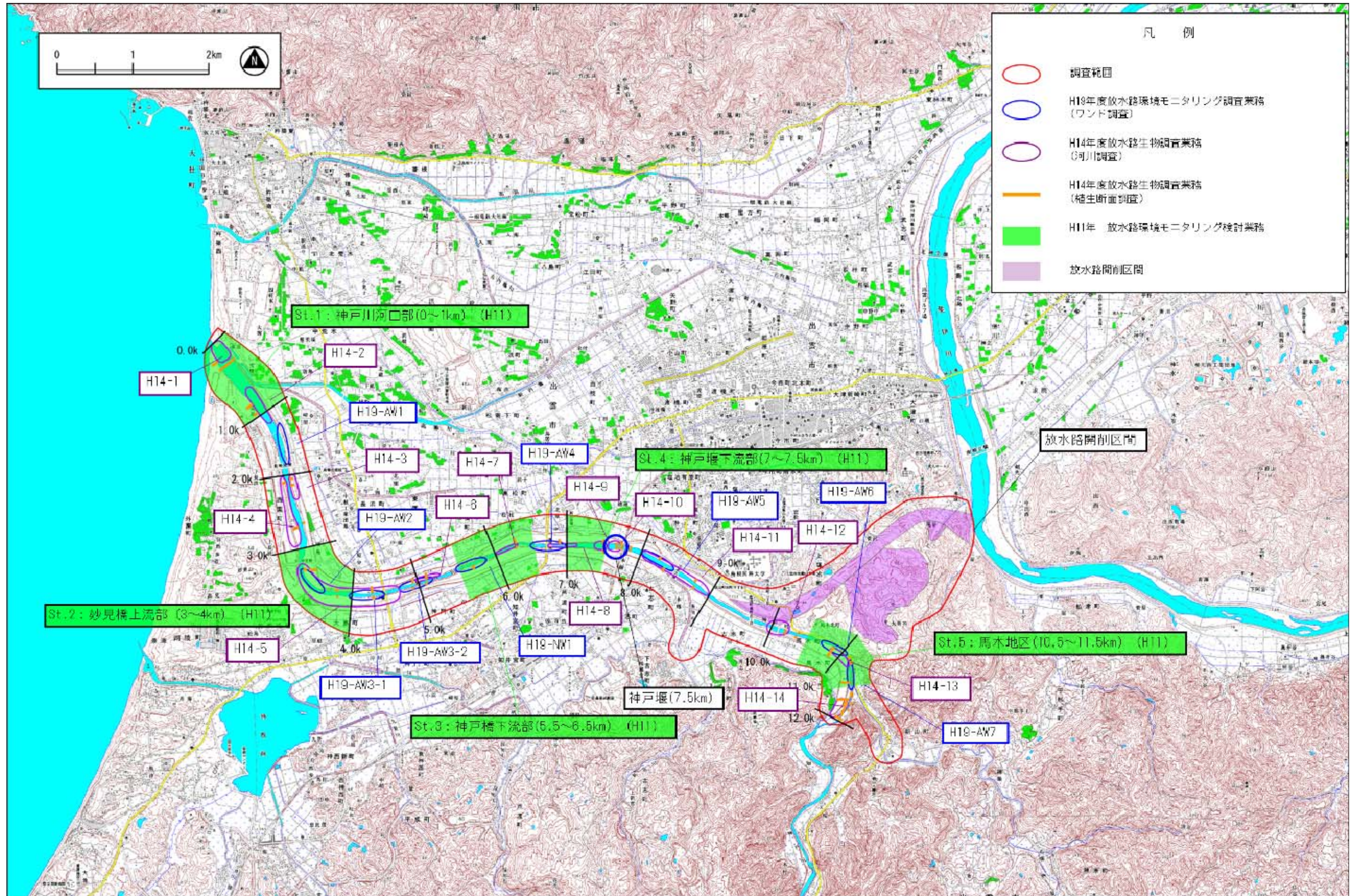


図 1-2 斐伊川放水路事業に関する既存調査地点位置図

表 1-1 斐伊川放水路事業における魚類調査実施状況

区分	報告書	調査実施状況				確認状況
		夏季	秋季	冬季	春季	
工事中	モニタリング (H11~12年度)	平成 12 年 8 月 17~18 日	平成 11 年 8 月 2~4 日、10 月 12~15 日 平成 12 年 10 月 10~11 日		平成 12 年 5 月 29~6 月 2 日、	51 種の魚類が確認された。 【重要種】: 9 種 ニホンウナギ、ヤリタナゴ、カワヒガイ、タモロコ、ドジョウ、スジシマドジョウ、メダカ、カマキリ、オオヨシノボリ
	H14 年度モニタリング	平成 15 年 6 月 2~6 日				44 種が確認された。 【重要種】: 7 種 スナヤツメ南方種、ニホンウナギ、カワヒガイ、タモロコ、ドジョウ、メダカ南日本集団、カマキリ
	H19 年度モニタリング	平成 19 年 7 月 19 日、30 日 平成 19 年 8 月 1~2 日				32 種が確認された。 【重要種】: 7 種 スナヤツメ南方種、ニホンウナギ、ゲンゴロウブナ、カワヒガイ、タモロコ、メダカ南日本集団、オオヨシノボリ

表 1-2 斐伊川放水路事業における底生動物調査実施状況

区分	報告書	調査実施状況			確認状況
		春季	夏季	秋季	
工事中	モニタリング (H11~12年度)	平成 12 年 5 月 29 日~6 月 2 日 (甲殻類のみ)	平成 11 年 8 月 2~4 日 平成 12 年 8 月 17~18 日	平成 11 年 10 月 12~15 日 平成 12 年 10 月 10~11 日	106 種が確認された。 【重要種】: 6 種 モノアラガイ、ヤマトシジミ、マシジミ、ヒガタスナホリムシ、ナゴヤサナエ、キイロヤマトンボ
	H14 年度モニタリング	—	平成 15 年 6 月 2~6 日	—	157 種が確認された。 【重要種】: 2 種 ヤマトシジミ、マシジミ
	H19 年度モニタリング	—	平成 19 年 6 月 20~27 日	—	169 種が確認された。 【重要種】: 10 種 クロダカワニナ、モノアラガイ、ヒラマキガイモドキ、ヤマトシジミ、キイロサナエ、アオサナエ、ナゴヤサナエ、マイコアカネ、ピワアシエダトビケラ、ヨコミゾドROMシ

表 1-3 斐伊川放水路事業における植物調査実施状況

区分	報告書	調査実施状況			確認状況
		春季	夏季	秋季	
工事中	モニタリング (H11~12年度)	—	平成 11 年 8 月 16~20 日、	平成 11 年 10 月 12~15 日	572 種が確認された。 【重要種】: 6 種 ミズワラビ、タコノアシ、ミズマツバ、カラスシキミ、クルマバアカネ、ヨウラクラン
	H14 年度モニタリング	平成 15 年 5 月 23~26 日	平成 15 年 8 月 28~29 日	—	513 種が確認された。 【重要種】: 5 種 タコノアシ、ハマナス、カワヂシャ、センニンモ、オオトリゲモ
	H19 年度モニタリング	平成 19 年 5 月 28~29 日、	—	平成 19 年 9 月 6~7 日	217 種が確認された。 【重要種】: 4 種 タコノアシ、カワヂシャ、イヌタヌキモ、オオトリゲモ

注)「モニタリング (H11~12 年度)」は H11-12 放水路環境モニタリング調査業務 (H12. 3、H13. 2)、「H14 年度モニタリング」は H14 放水路生物調査業務 (H15. 12)、「H19 年度モニタリング」は H19 放水路環境モニタリング調査業務 (H20. 3) を示す。

表 1-4 斐伊川放水路事業における鳥類調査実施状況

区分	報告書	調査実施状況				確認状況
		夏季	秋季	冬季	春季	
工事中	モニタリング (H11~12年度)	平成 11 年 7 月 30~8 月 1 日	平成 11 年 9 月 9 日~11 日	平成 12 年 1 月 6~9 日	平成 12 年 5 月 31~6 月 3 日	83 種の鳥類が確認された。 【重要種】: 14 種 ササゴイ、チュウサギ、クロサギ、オオハクチョウ、コハクチョウ、ミサゴ、ハチクマ、オオタカ、ハイイロチュウヒ、ハヤブサ、チョウゲンボウ、イカルチドリ、シロチドリ、ハマシギ
	H14 年度モニタリング	平成 15 年 6 月 2~5 日	平成 9 月 18~21 日	—	—	69 種が確認された。 【重要種】: 11 種 チュウサギ、オシドリ、ミサゴ、ハチクマ、チュウヒ、ハヤブサ、マナヅル、シロチドリ、タカブシギ、ホウロクシギ、ノビタキ
	H19 年度モニタリング	平成 19 年 6 月 10~11 日	—	—	平成 20 年 1 月 28~29 日	—

表 1-5 斐伊川放水路事業における両生類・爬虫類調査実施状況

区分	報告書	調査実施状況				確認状況
		夏季	秋季	冬季	春季	
工事中	モニタリング (H11~12年度)	平成 11 年 7 月 29~31 日	平成 11 年 10 月 12~15 日	—	平成 12 年 5 月 29~31 日	7 種の両生類、6 種の爬虫類が確認された。 【重要種】: 4 種 アカハライモリ、トノサマガエル、ニホンイシガメ、ニホンスッポン
	H14 年度モニタリング	—	—	—	平成 15 年 6 月 2~6 日※	7 種の両生類、4 種の爬虫類が確認された。 【重要種】: 3 種 トノサマガエル、カジカガエル、ニホンイシガメ

※H14 年度 6 月調査について、両生類・爬虫類の確認状況を考慮して春調査として扱った。

表 1-6 斐伊川放水路事業における哺乳類調査実施状況

区分	報告書	調査実施状況			確認状況
		夏季	秋季	冬季	
工事中	モニタリング (H11~12年度)	平成 11 年 7 月 29~31 日	—	平成 11 年 10 月 12~15 日	7 科 10 種の哺乳類が確認された。 【重要種】: 確認なし
	H14 年度モニタリング	平成 15 年 6 月 2~6 日	—	—	10 種が確認された。 【重要種】: 1 種 イタチ属の一種

注) 「モニタリング (H11~12 年度)」は H11-12 放水路環境モニタリング調査業務 (H12.3、H13.2)、「H14 年度モニタリング」は H14 放水路生物調査業務 (H15.12)、「H19 年度モニタリング」は H19 放水路環境モニタリング調査業務 (H20.3) を示す。

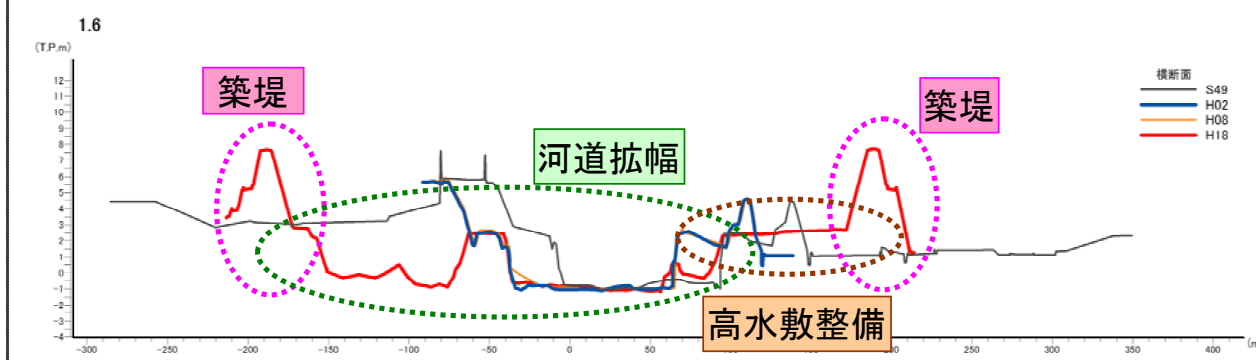
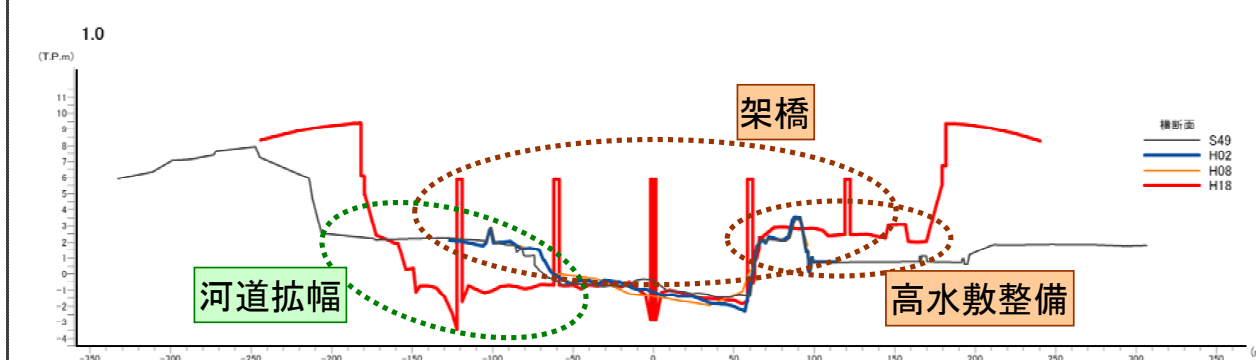
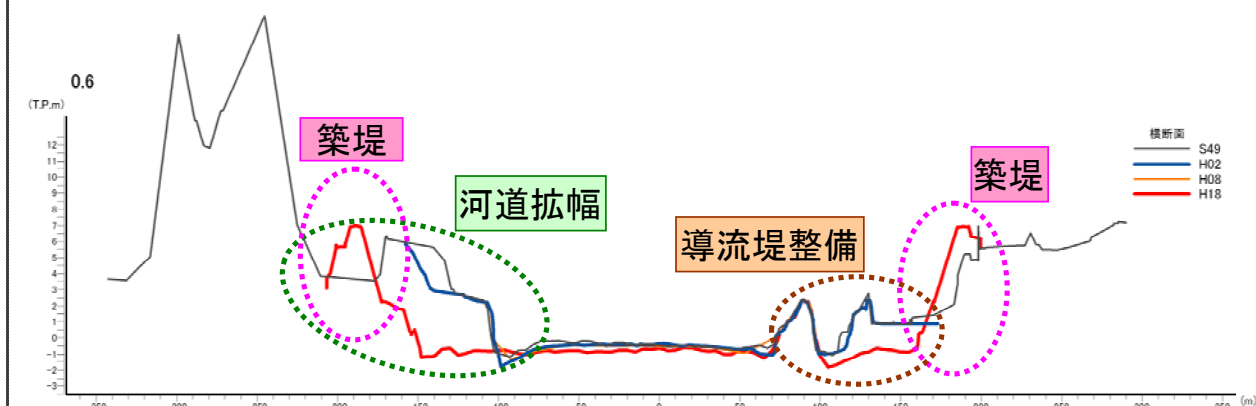
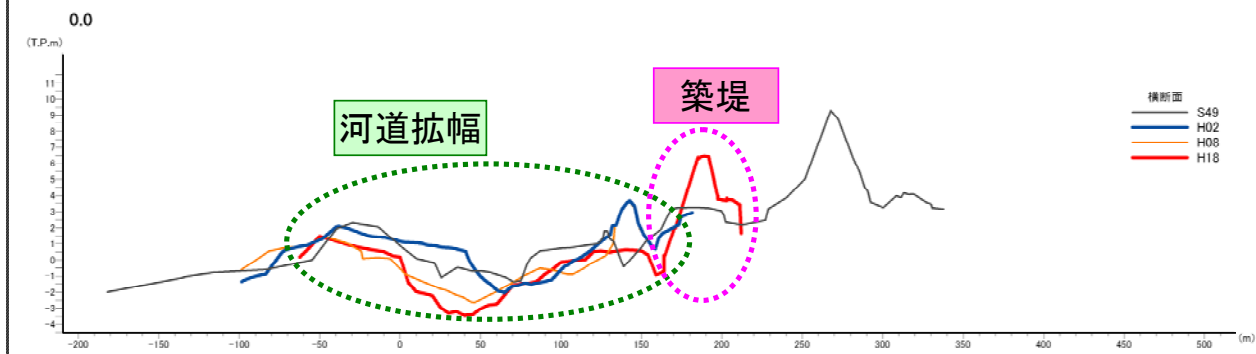
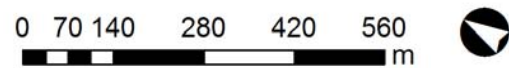
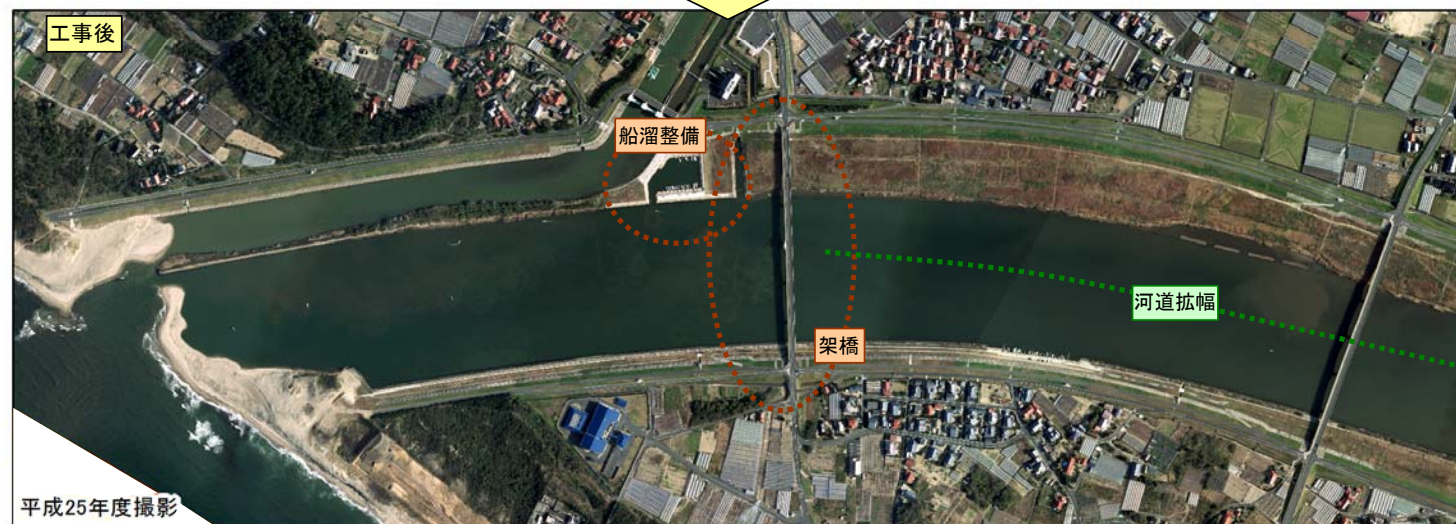
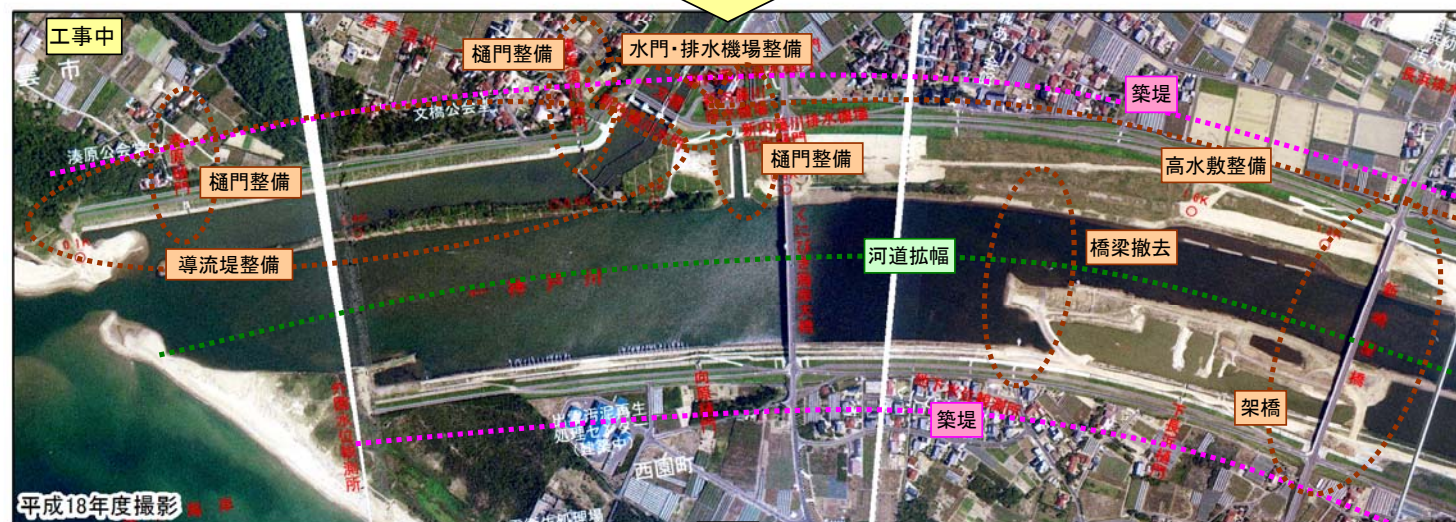
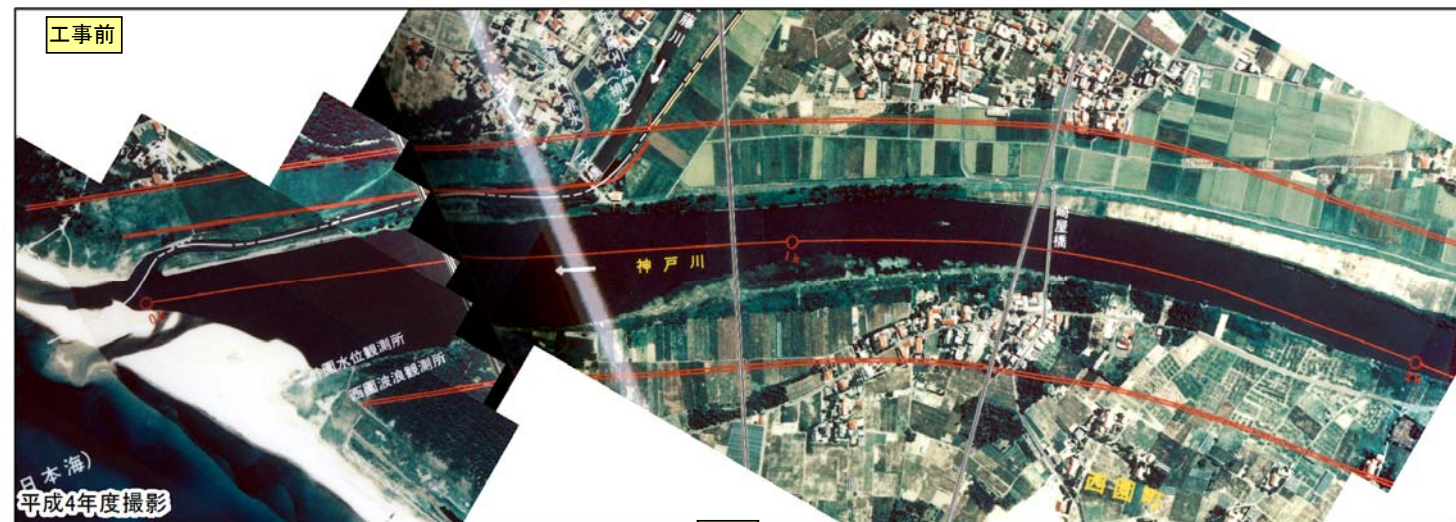
表 1-7 斐伊川放水路事業における陸上昆虫類調査実施状況

区分	報告書	調査実施状況			確認状況
		夏季	秋季	春季	
工事中	モニタリング (H11~12 年度)	平成 11 年 8 月 16~19 日	平成 10 月 12~15 日	平成 12 年 5 月 30~6 月 3 日	698 種が確認された。 【重要種】: 20 種 ツマグロキチョウ、オオヒョウタンゴミムシ、ハラビロハンミョウ、コオナガミズスマシ、コガムシ、ガムシ、ヤマトモンシデムシ、ヤマトスナハキバチ、クロマルハナバチ、クツワムシ、ハタケノウマオイ、カヤキリ、ハマスズ、スケバハゴロモ、ヒメマダラナガカメムシ、ジャコウアゲハ、オオズグロメバエ、キイロテントウゴミムシダマシ、ネジロハキリバチ、コウベキヌゲハキリバチ
	H14 年度モニタリング	平成 15 年 6 月 2~6 日	—	—	654 種が確認された。 【重要種】: 9 種 アオハダトンボ、オオヒョウタンゴミムシ、アイヌハンミョウ、マルガタゲンゴロウ、ケシゲンゴロウ、コガムシ、クロマルハナバチ、ムスジイトトンボ、ハマスズ、ヒゲナガサシガメ

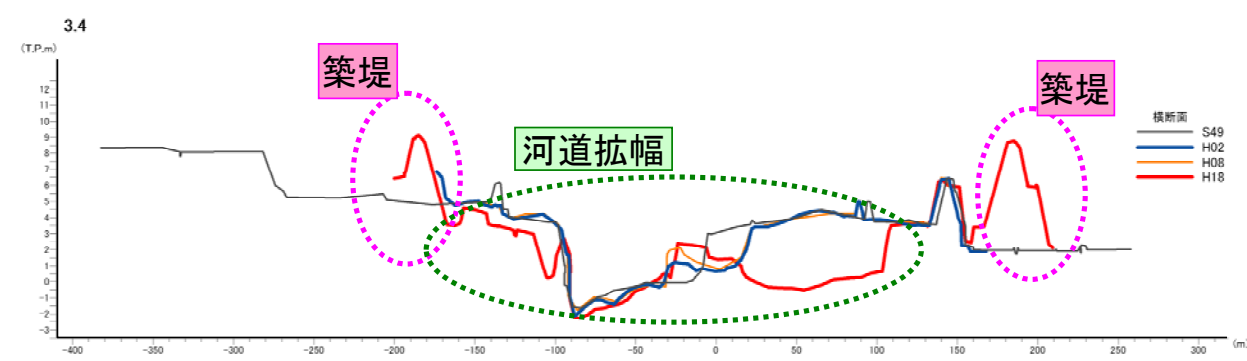
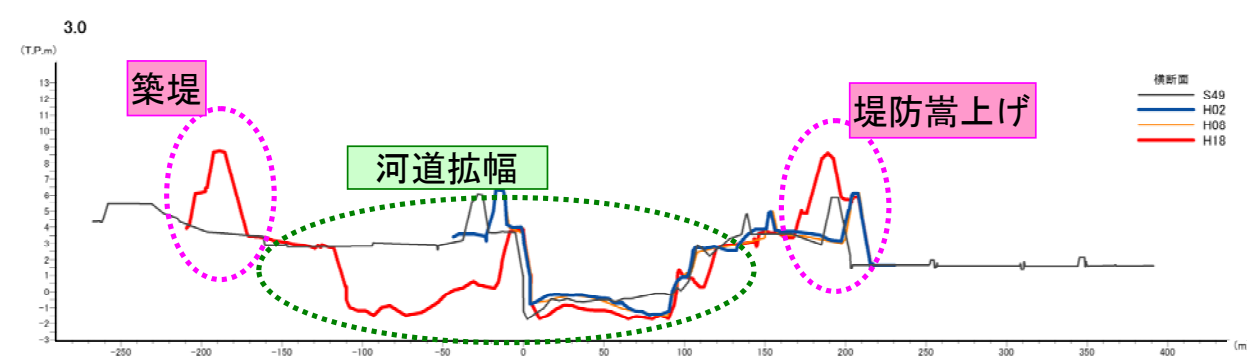
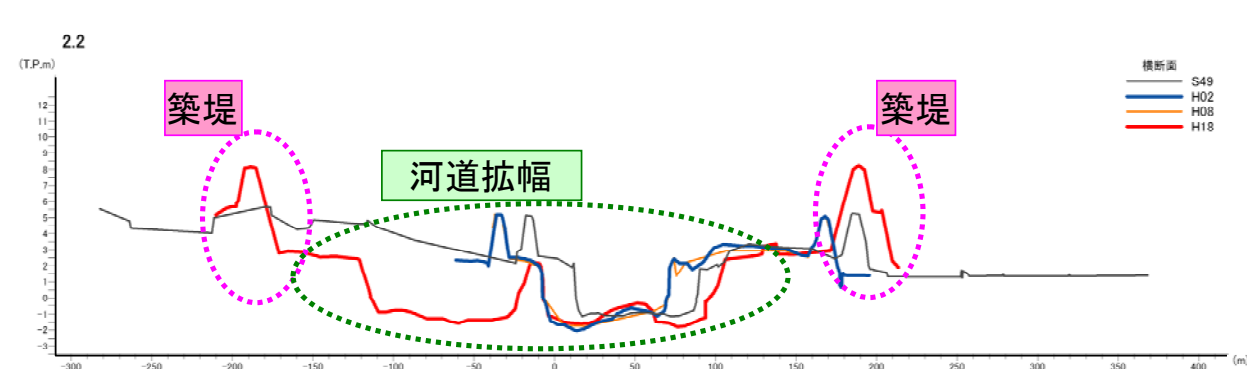
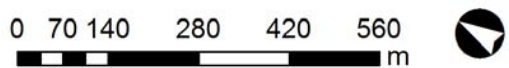
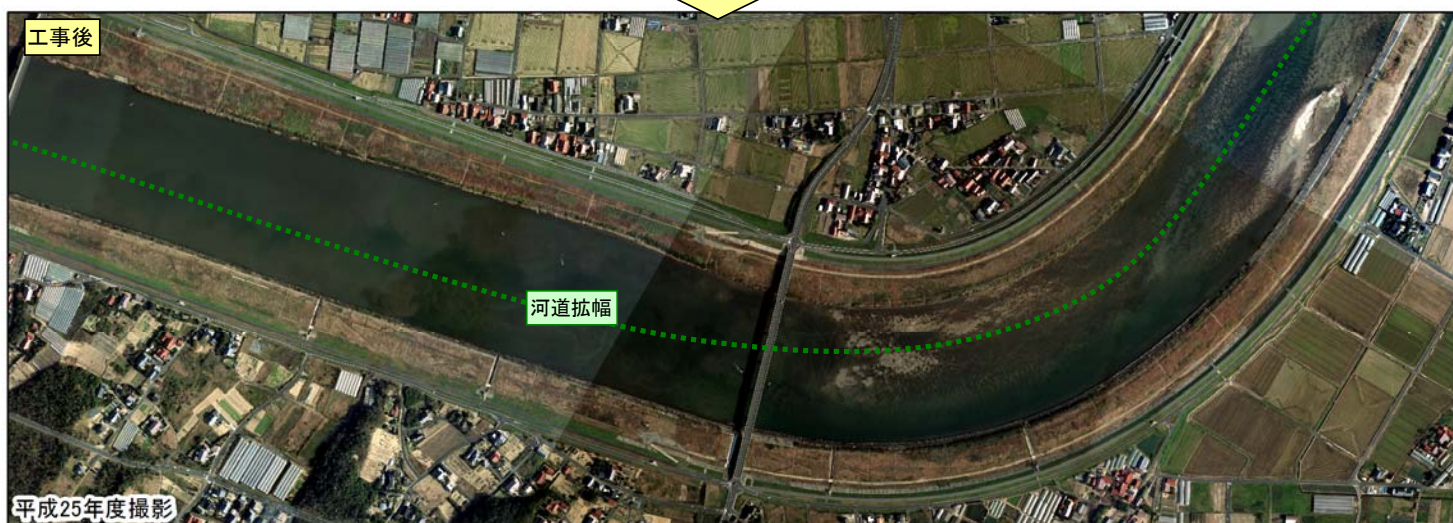
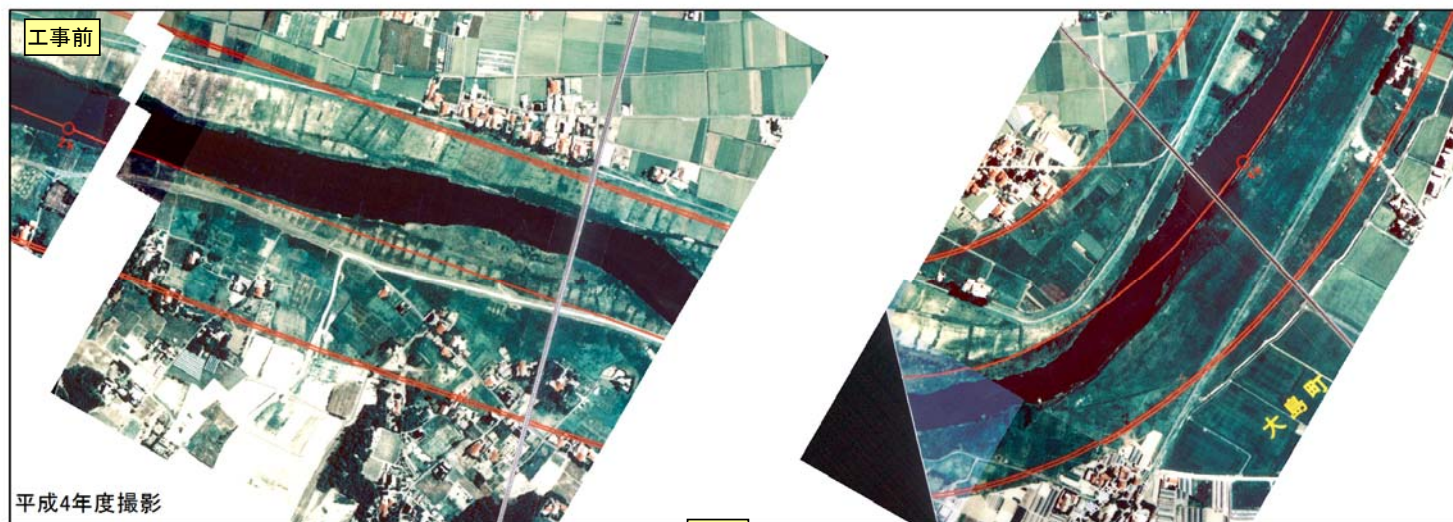
注) 「モニタリング (H11~12 年度)」は H11-12 放水路環境モニタリング調査業務 (H12. 3、H13. 2)、「H14 年度モニタリング」は H14 放水路生物調査業務 (H15. 12) を示す。

2. 河川形状等の変遷

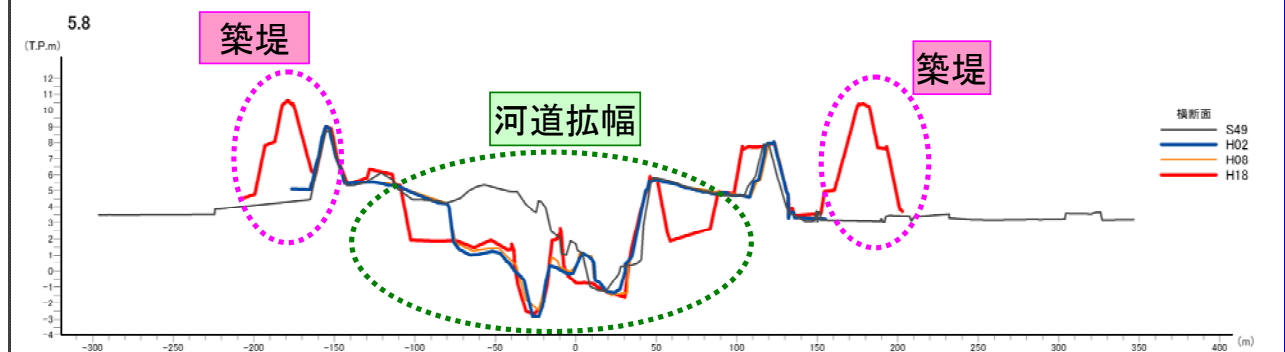
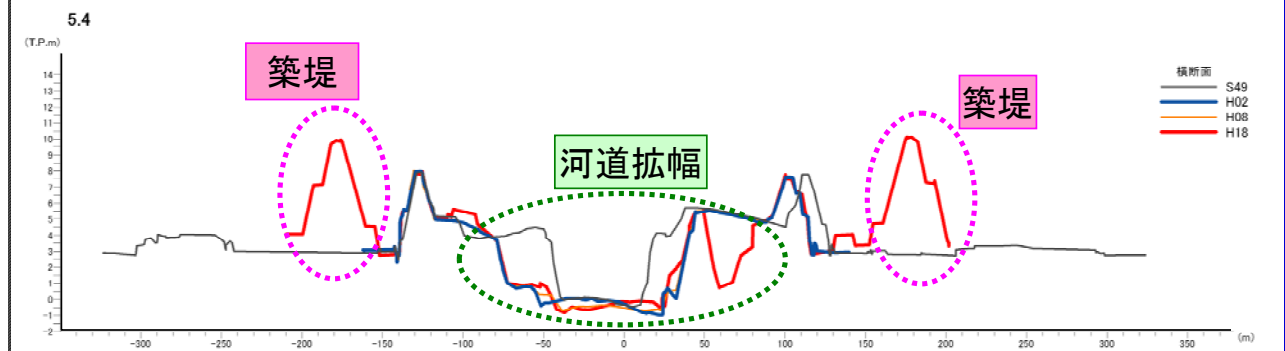
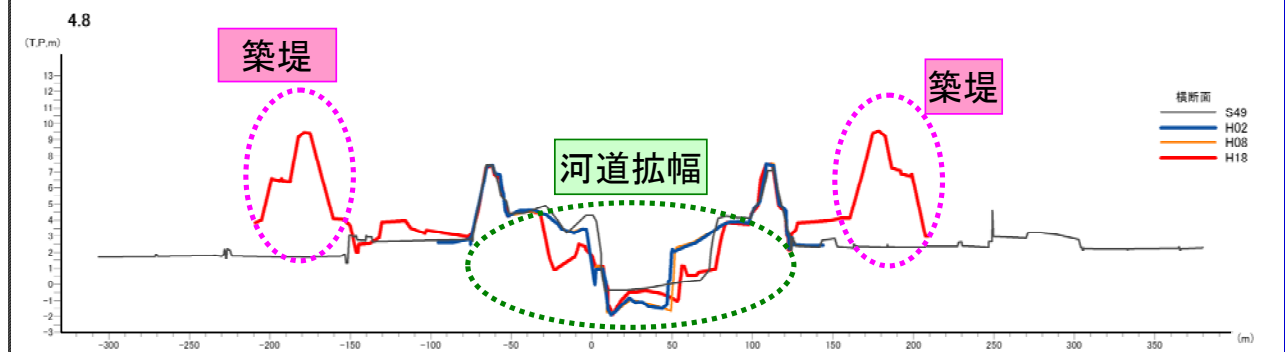
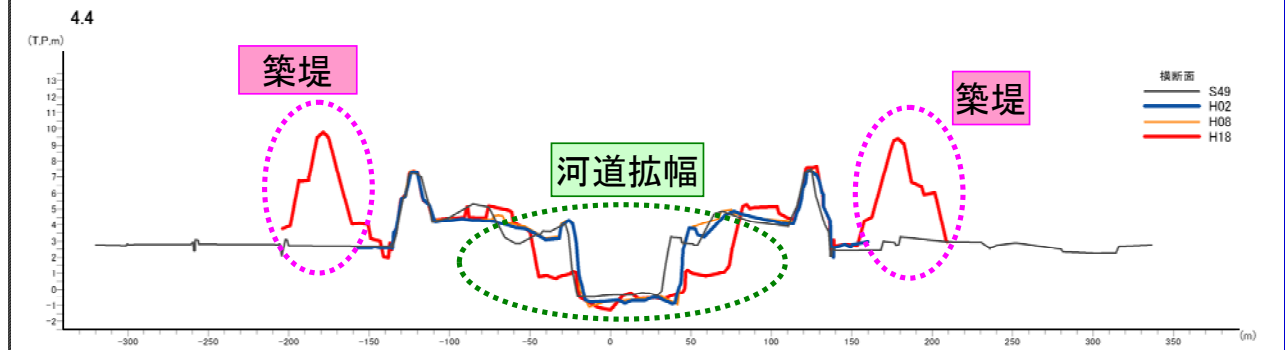
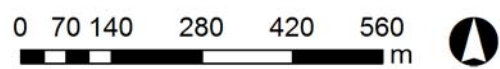
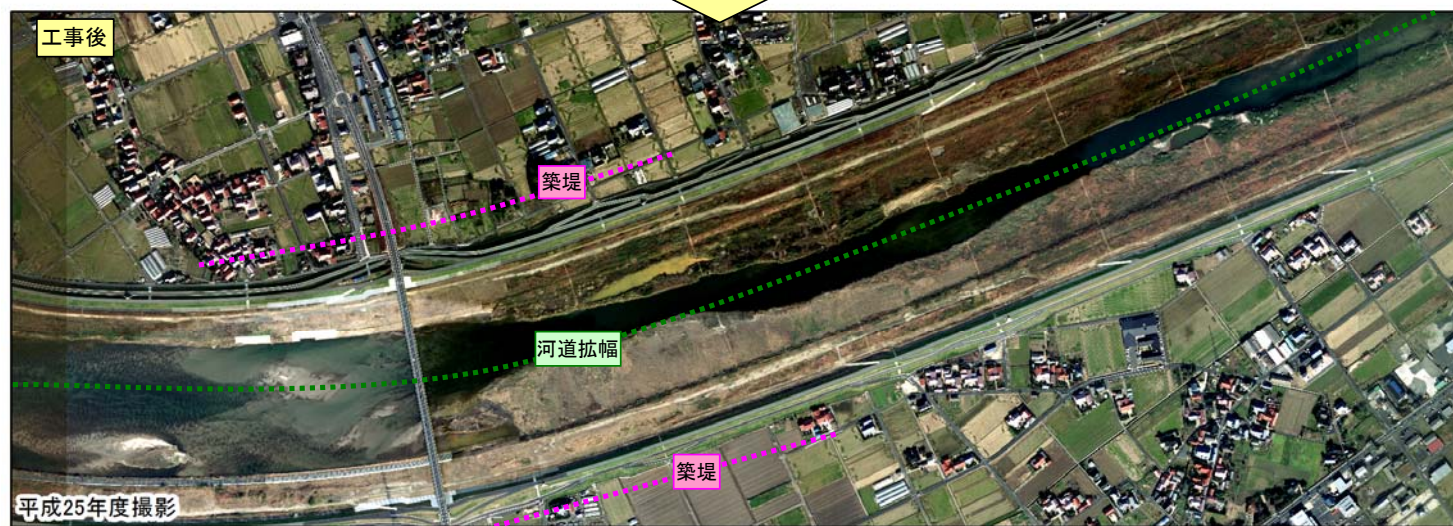
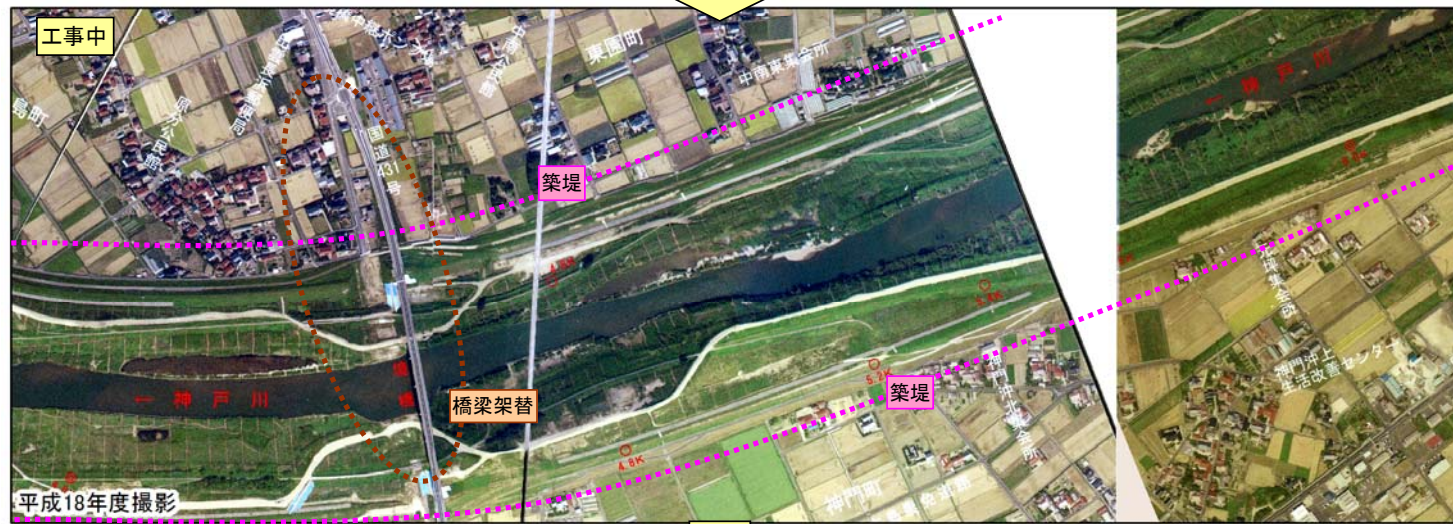
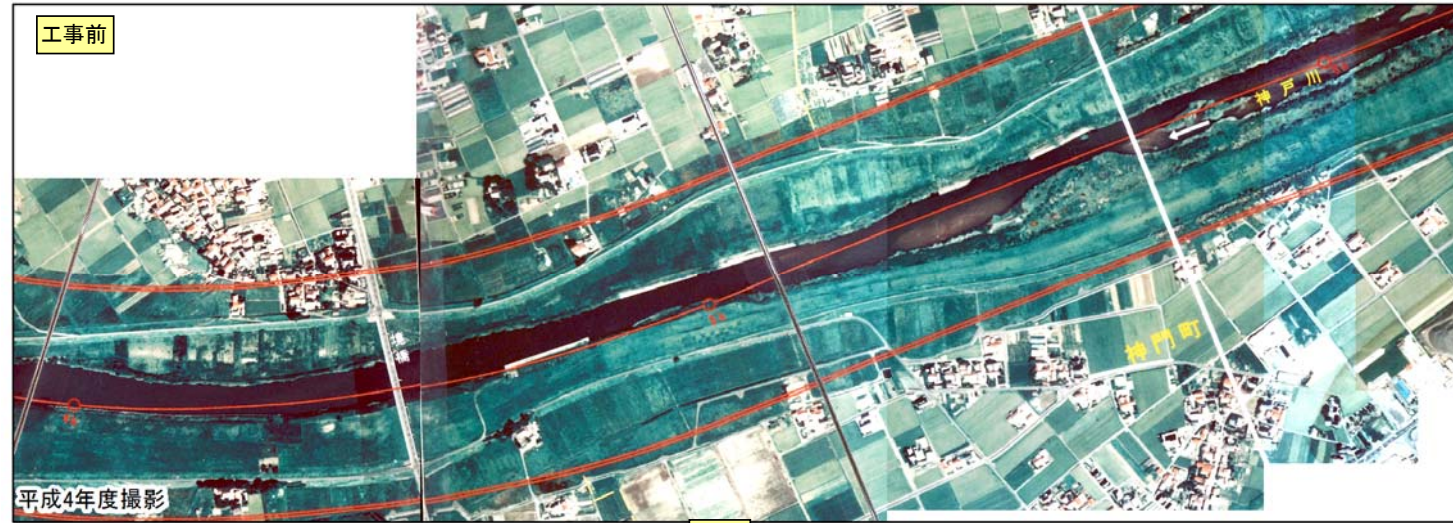
0k~2kの河川形状の変遷



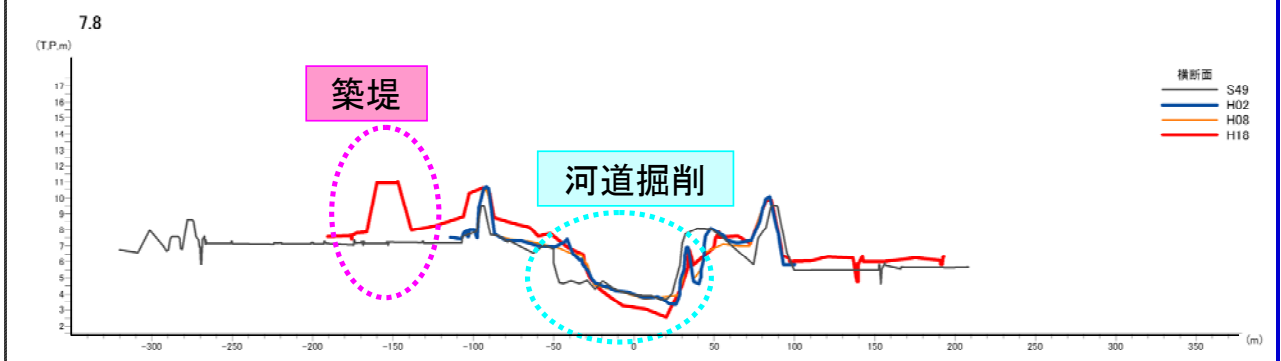
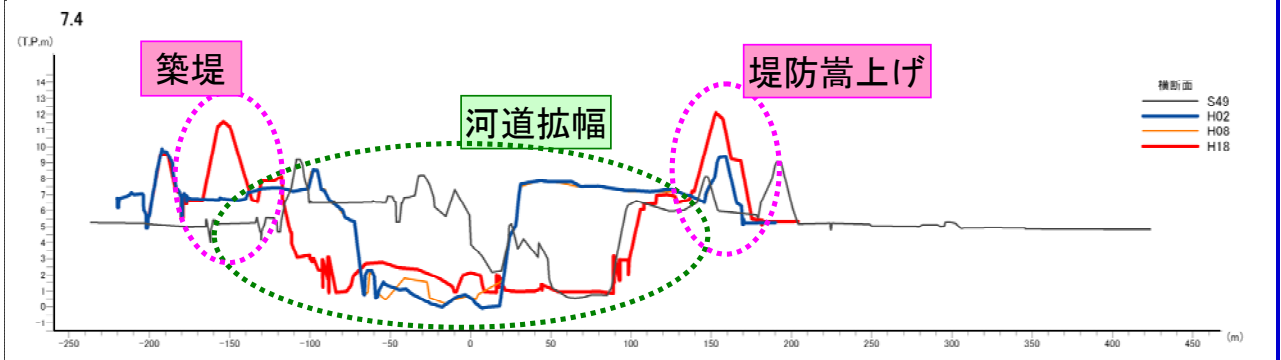
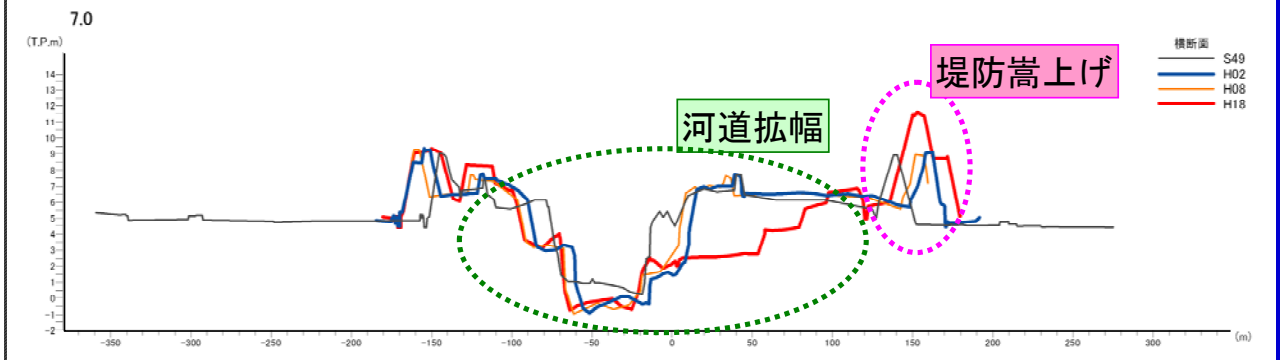
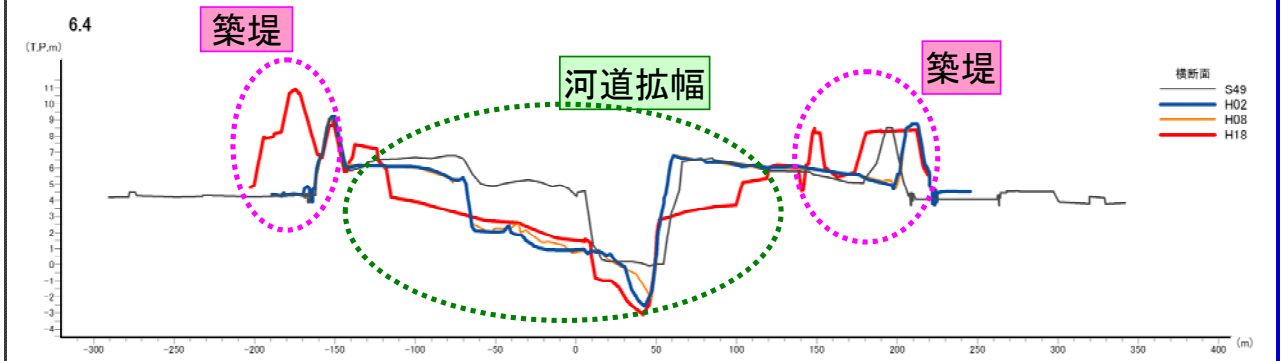
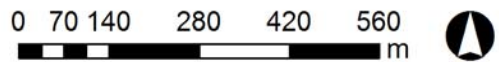
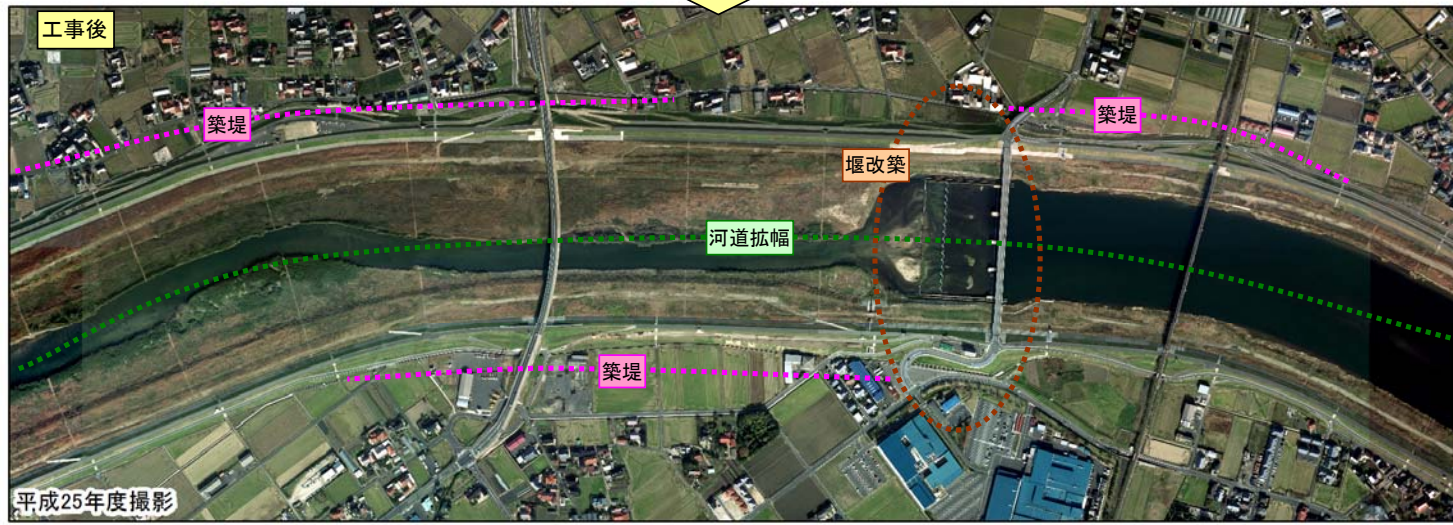
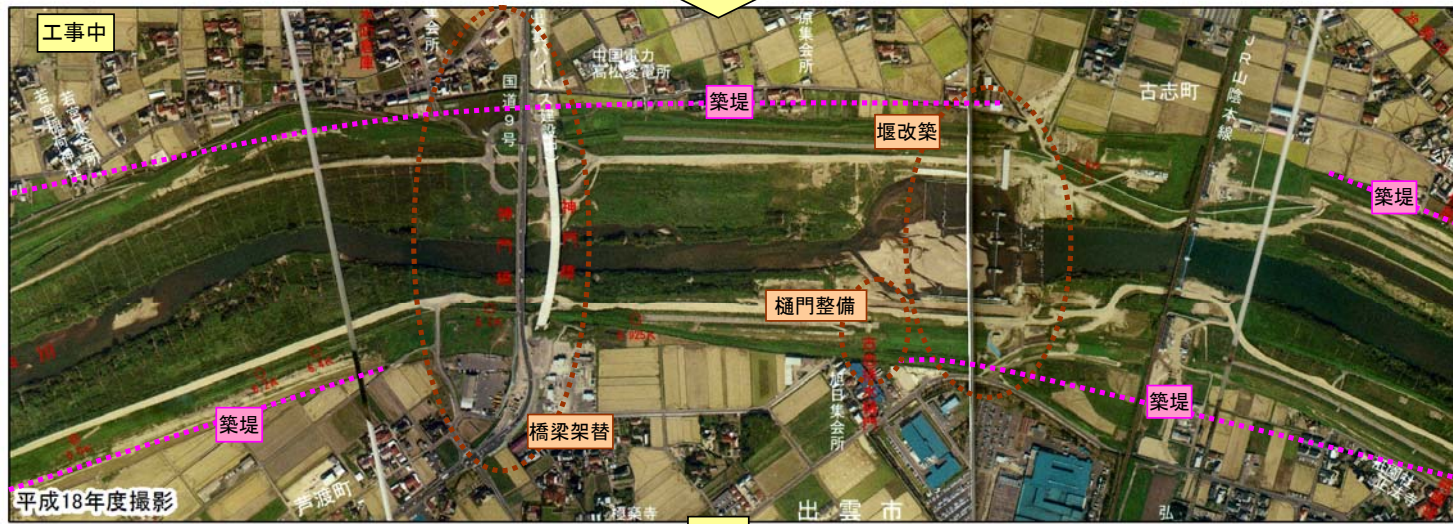
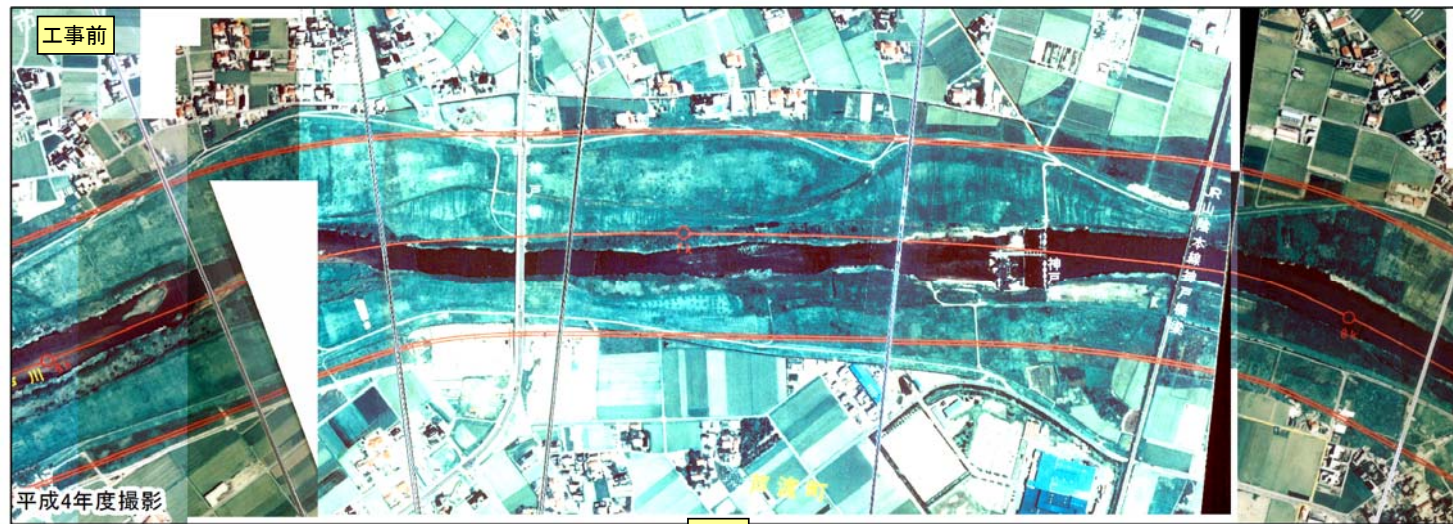
2k~4kの河川形状の変遷



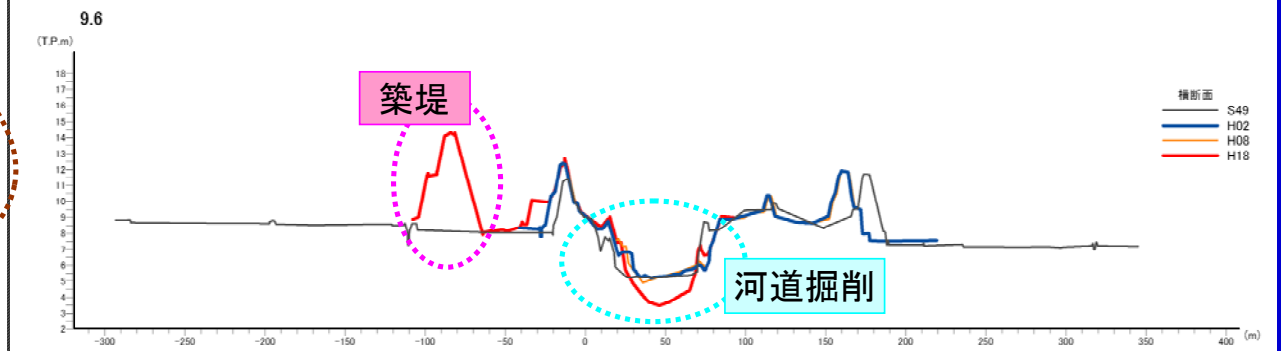
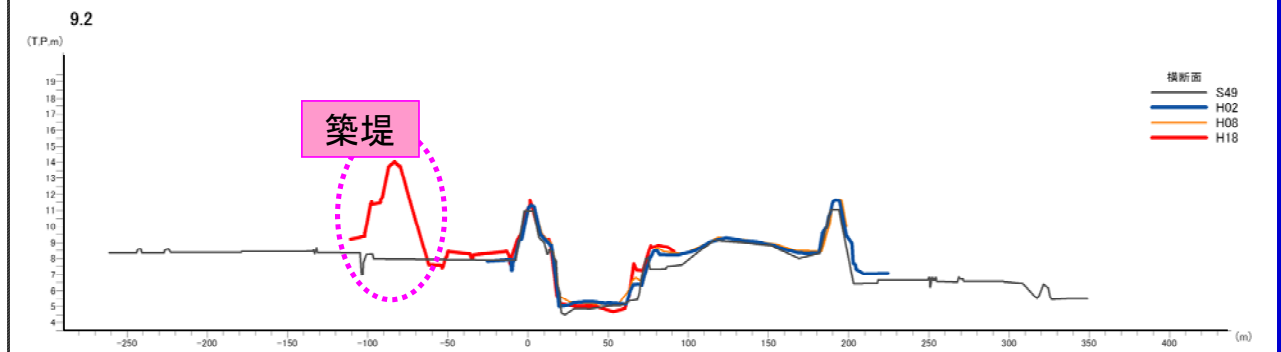
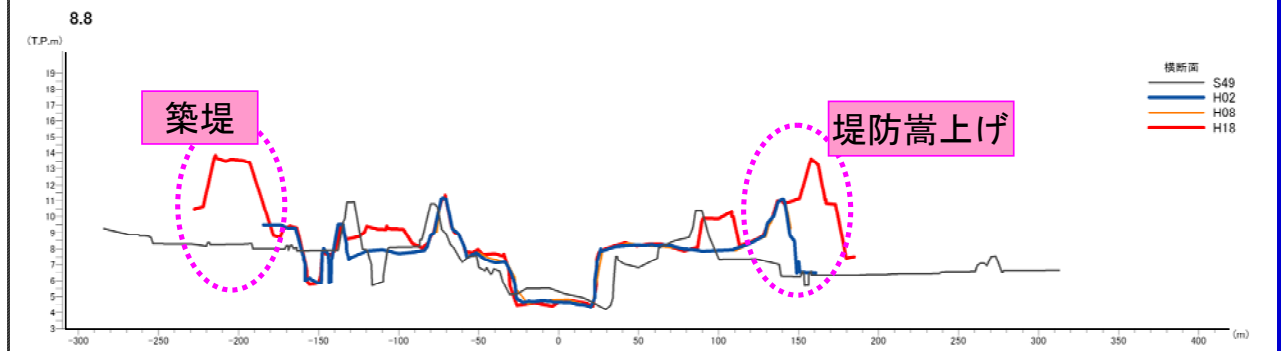
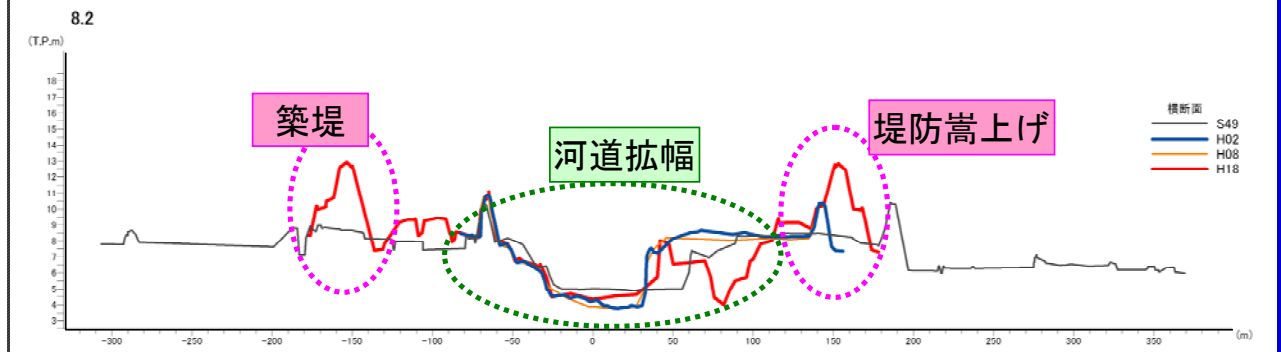
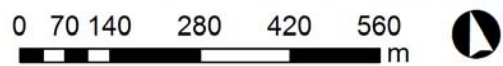
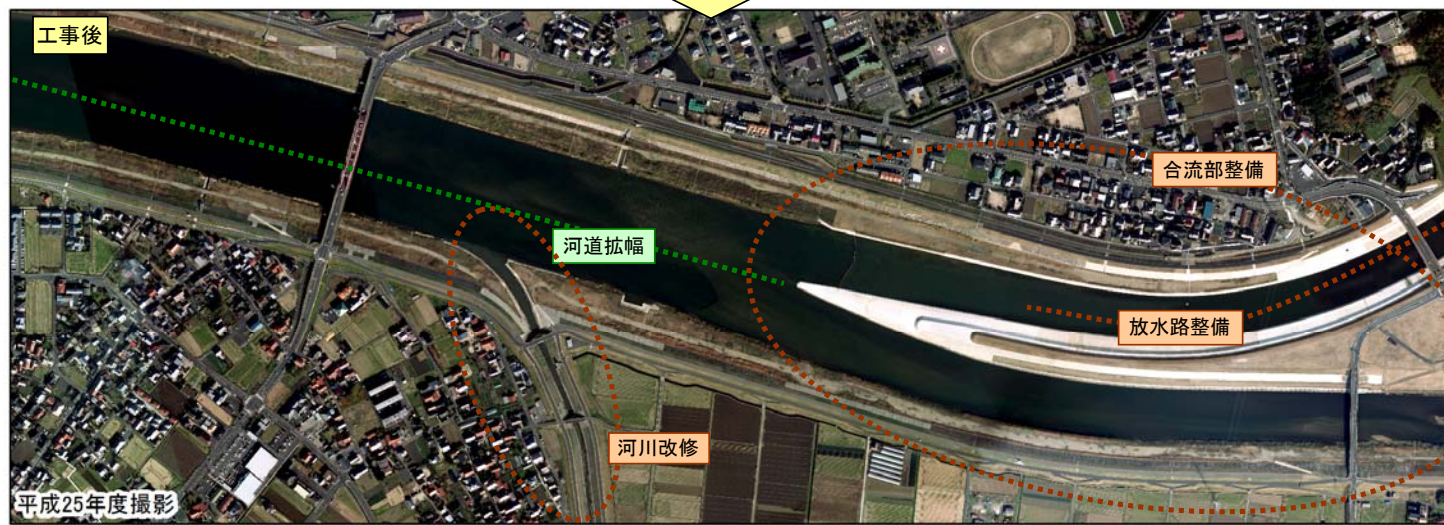
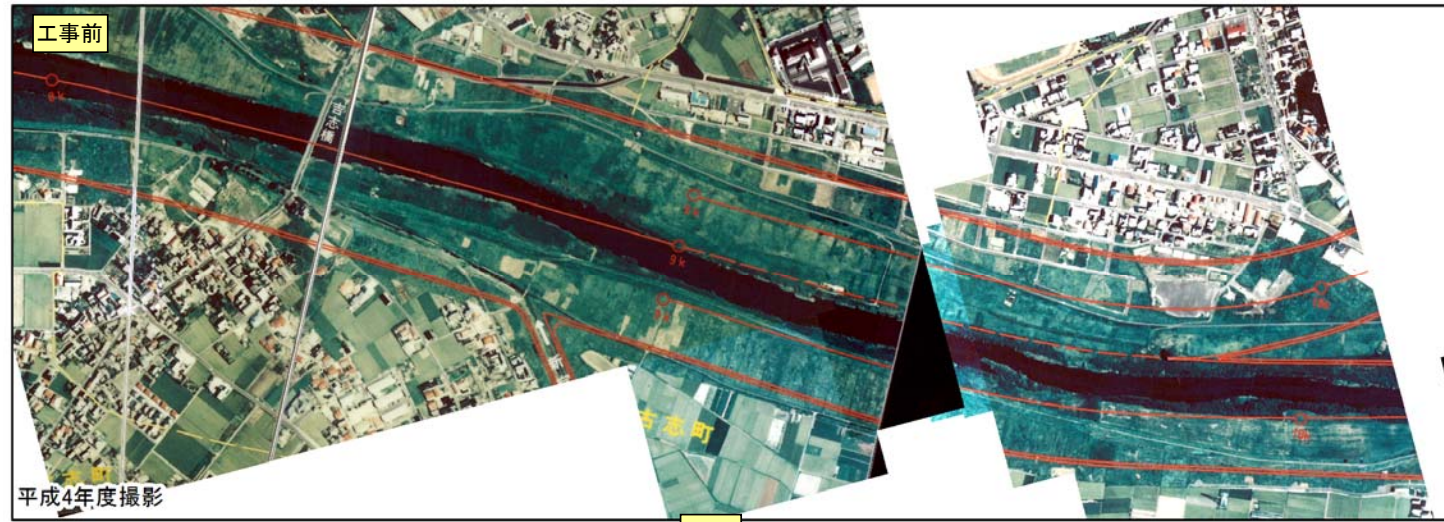
4k~6kの河川形状の変遷



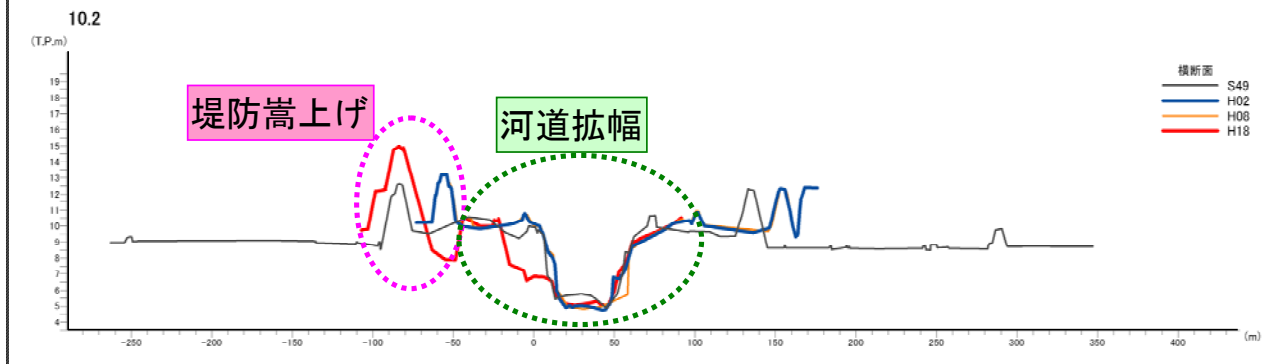
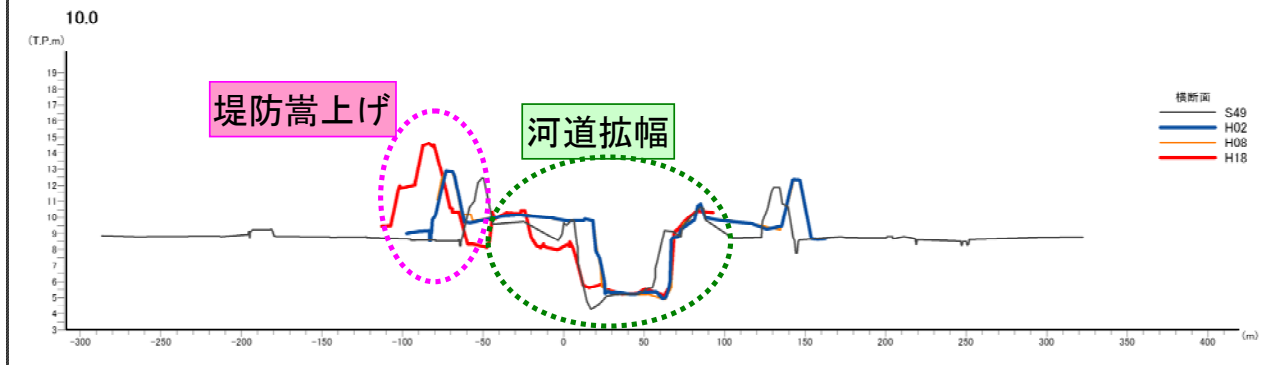
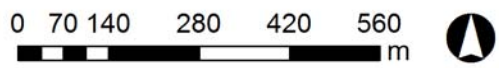
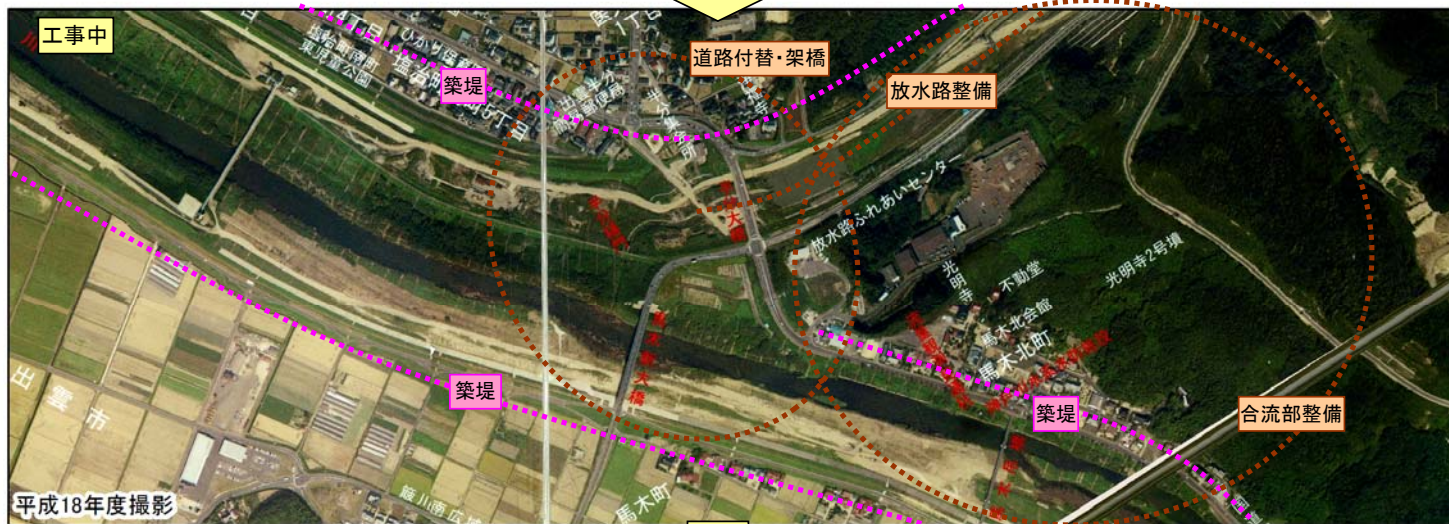
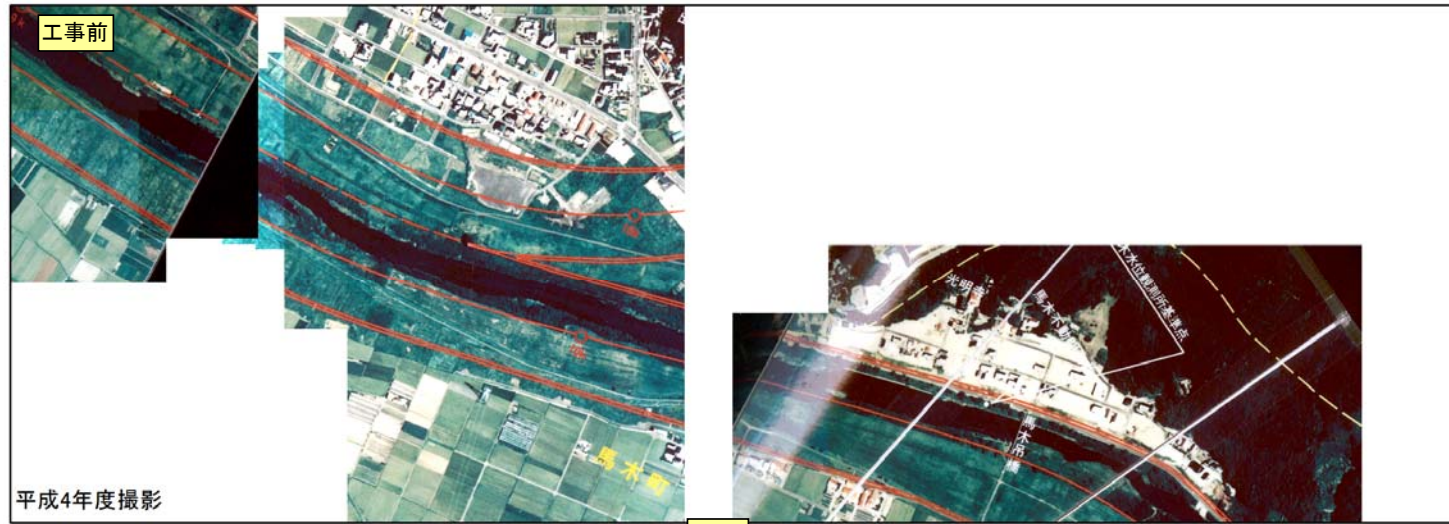
6k~8kの河川形状の変遷



8k~10kの河川形状の変遷



放水路合流点より上流の河川形状の変遷



3. 植生図の経年変化

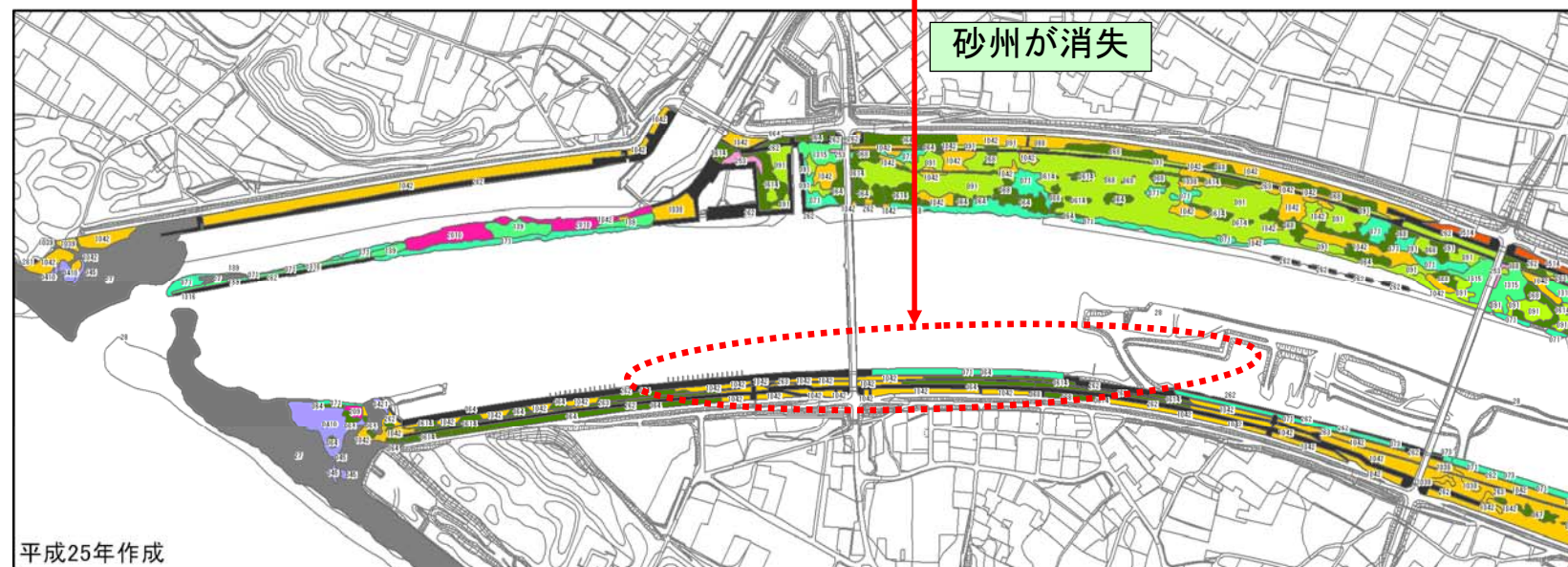
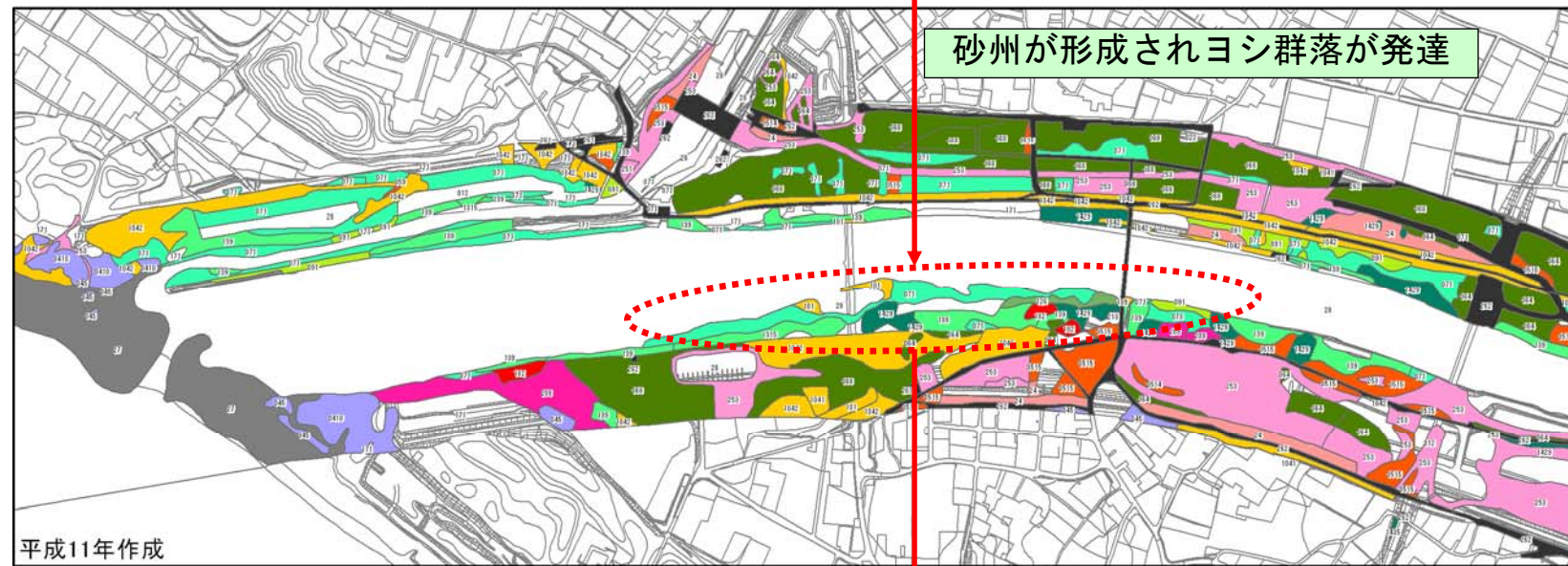
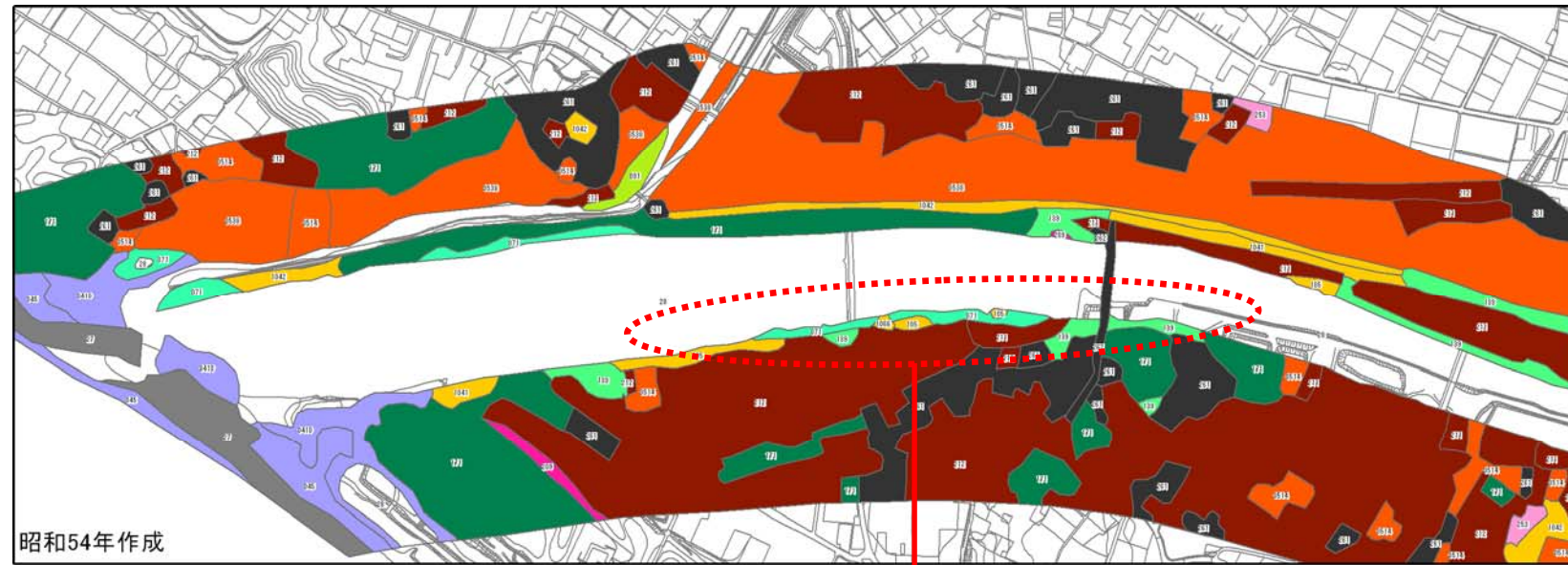


図 3-1 植生図の変遷(0k~2k)

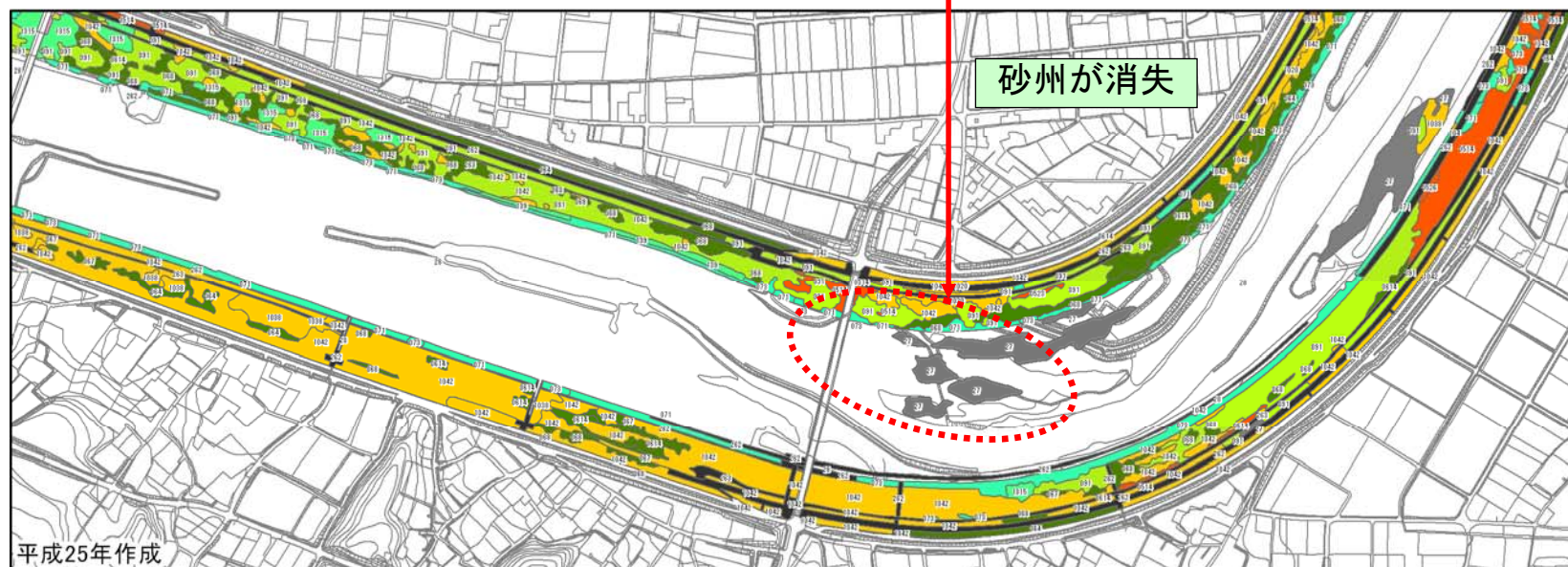
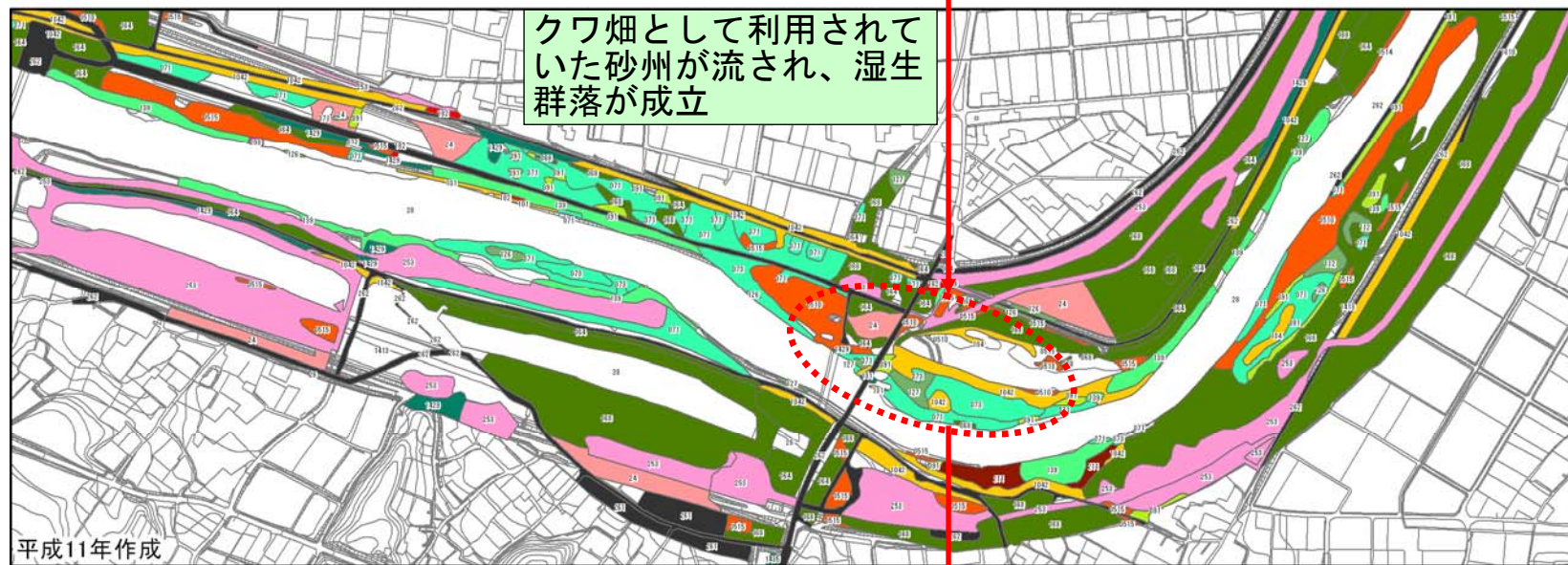


図 3-2 植生図の変遷(2k~4k)

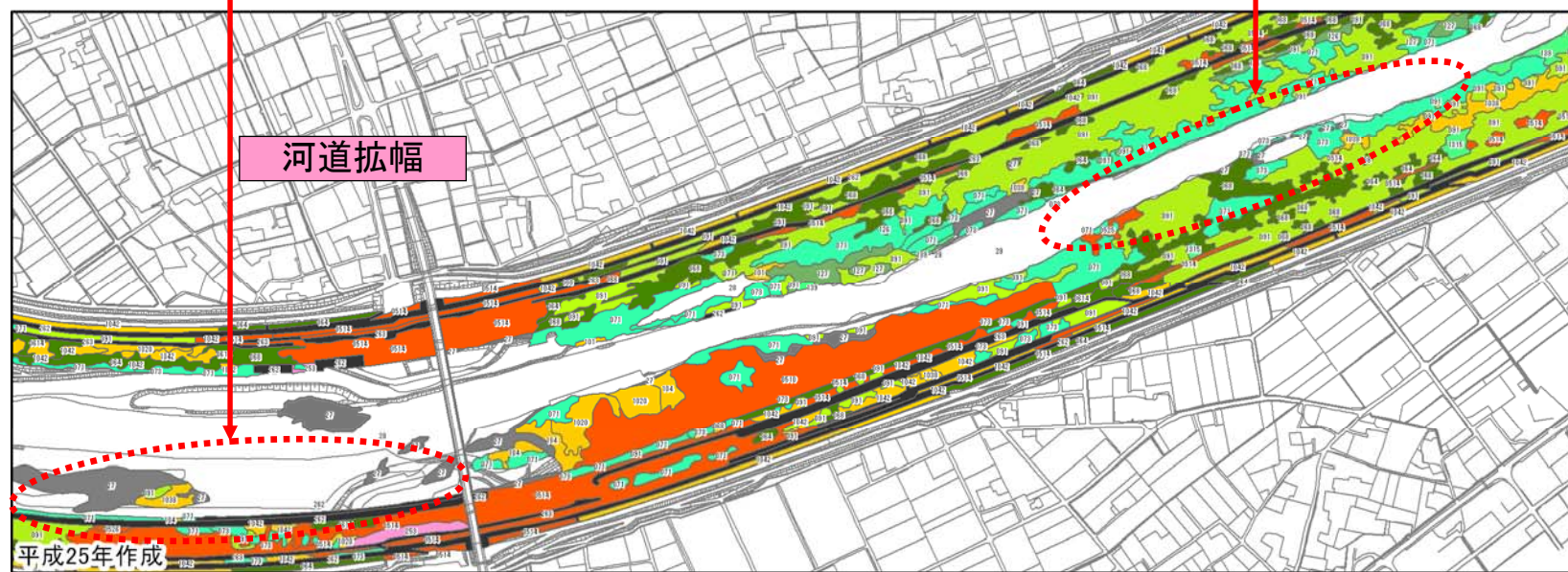
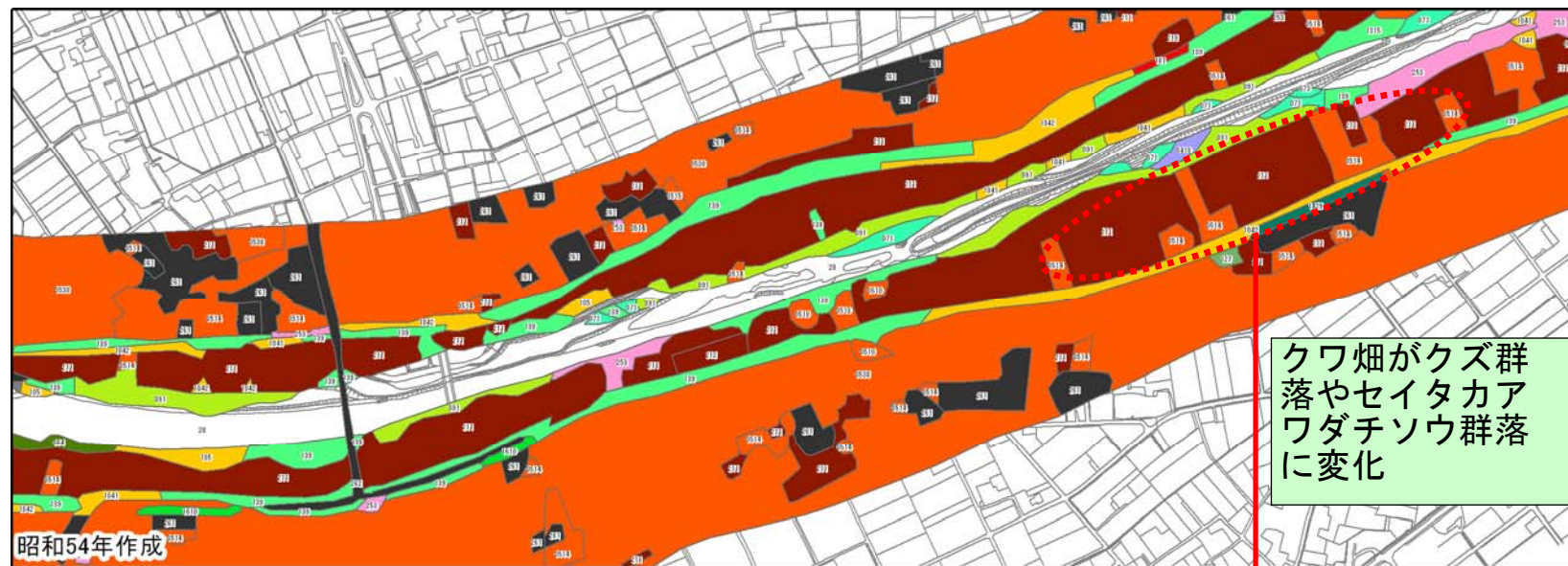


図 3-3 植生図の変遷(4k~6k)

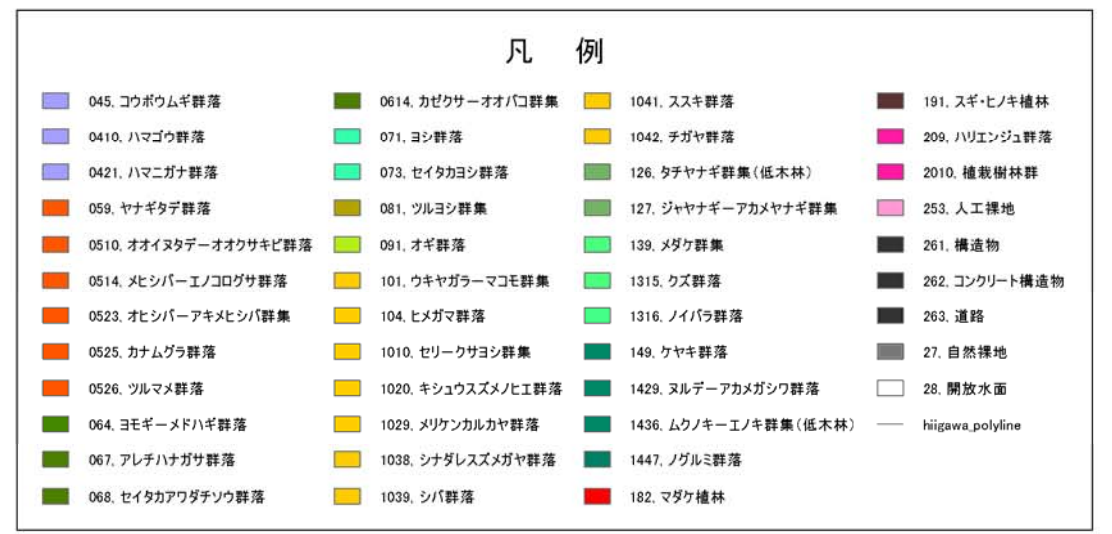
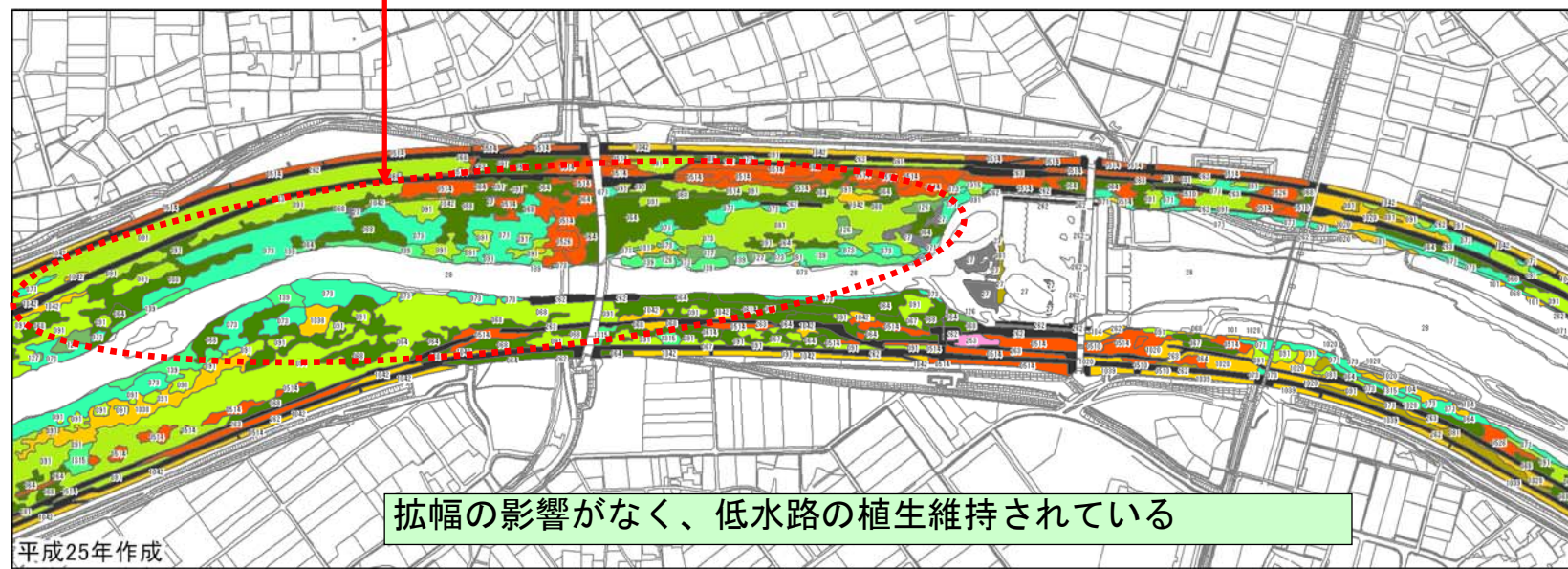
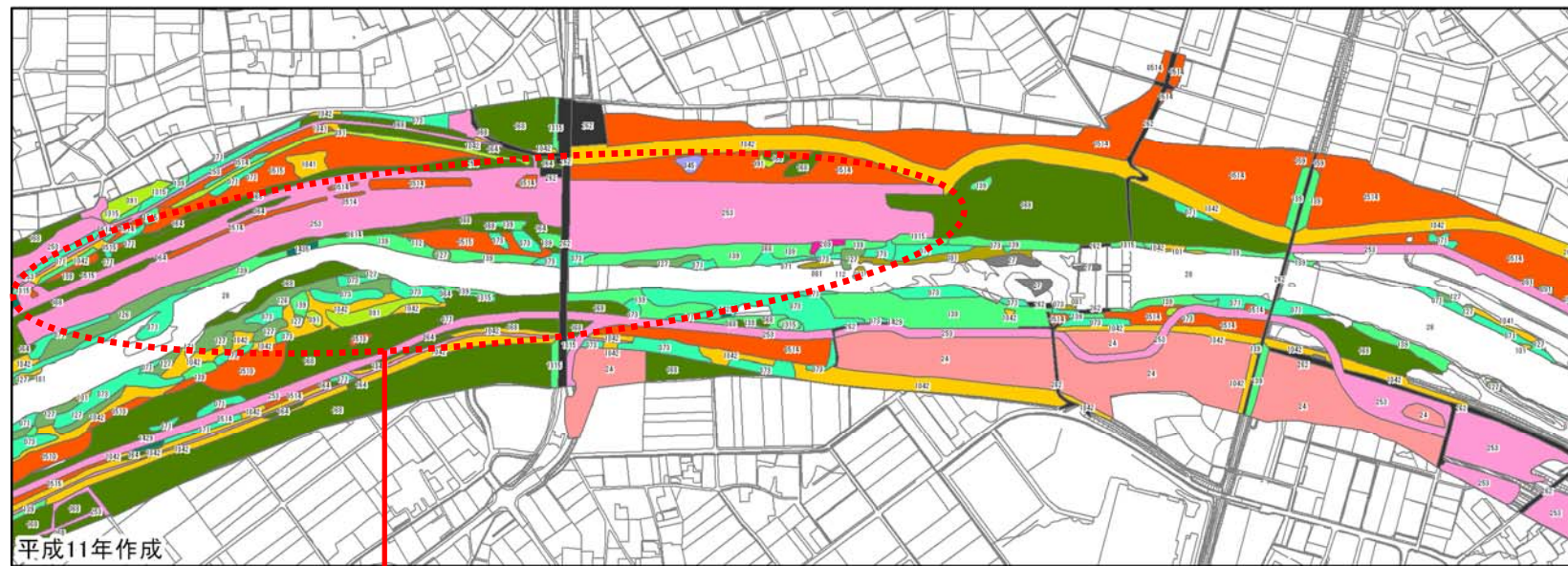
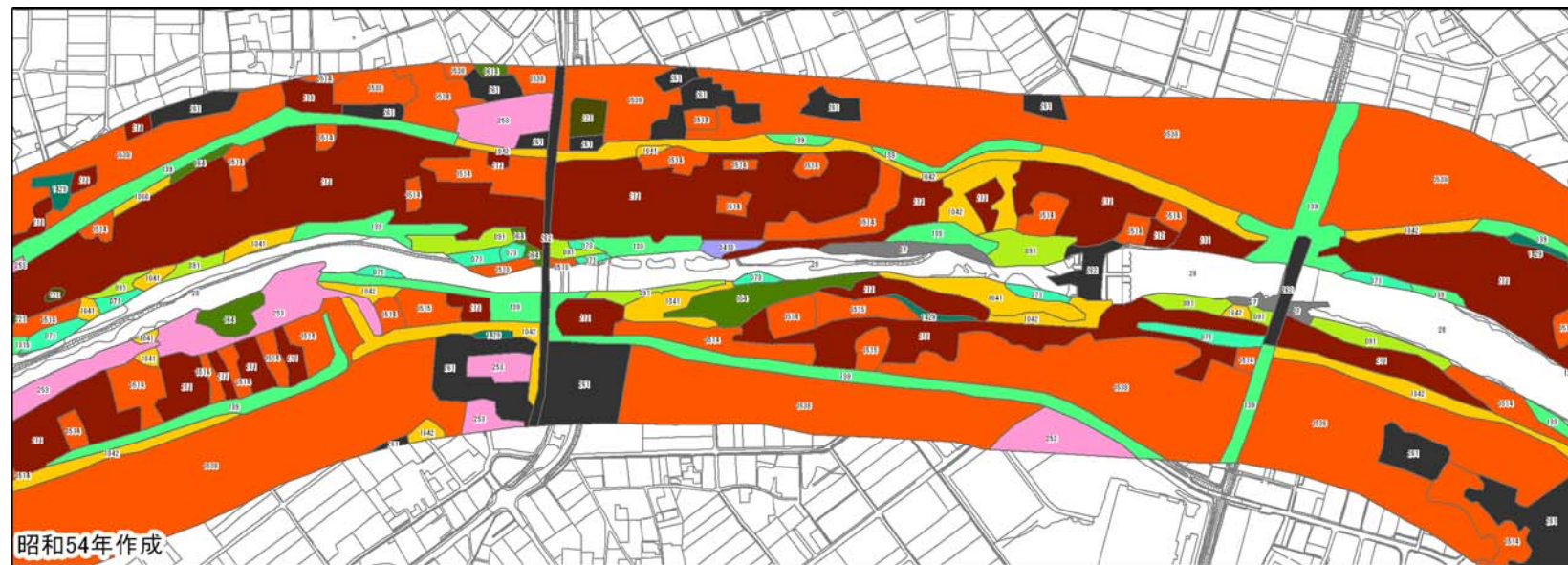


図 3-4 植生図の変遷(6k~8k)

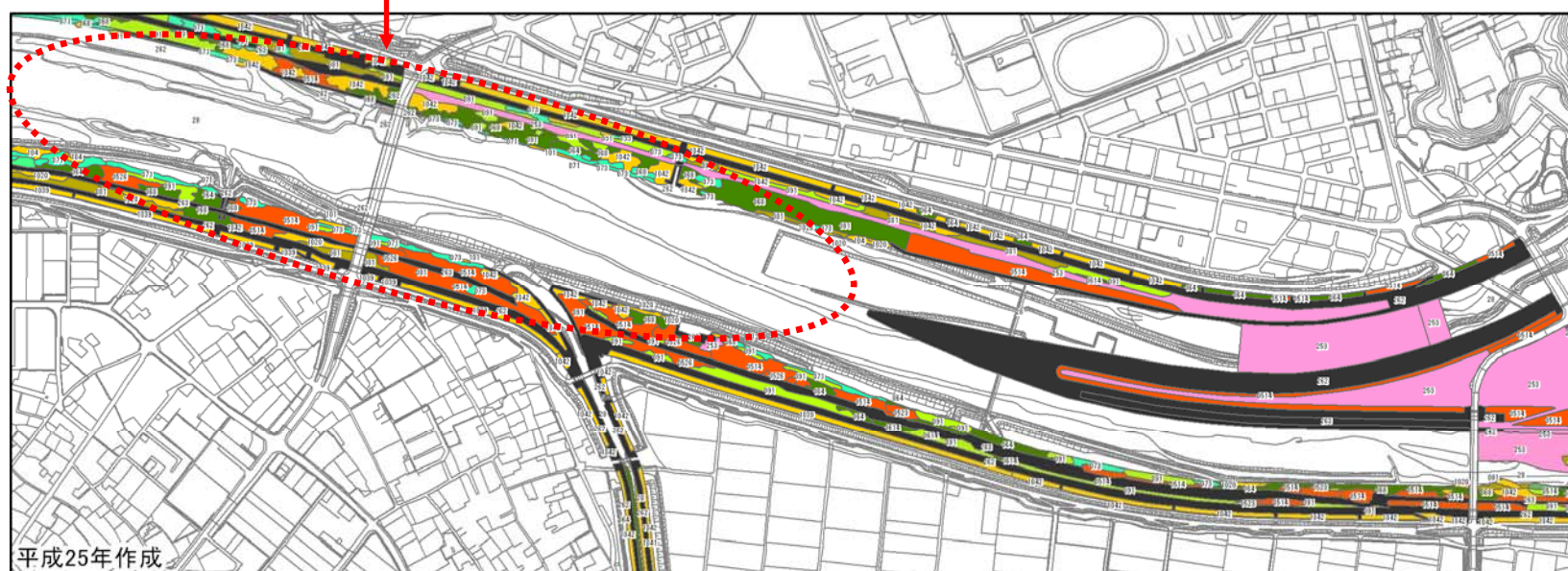
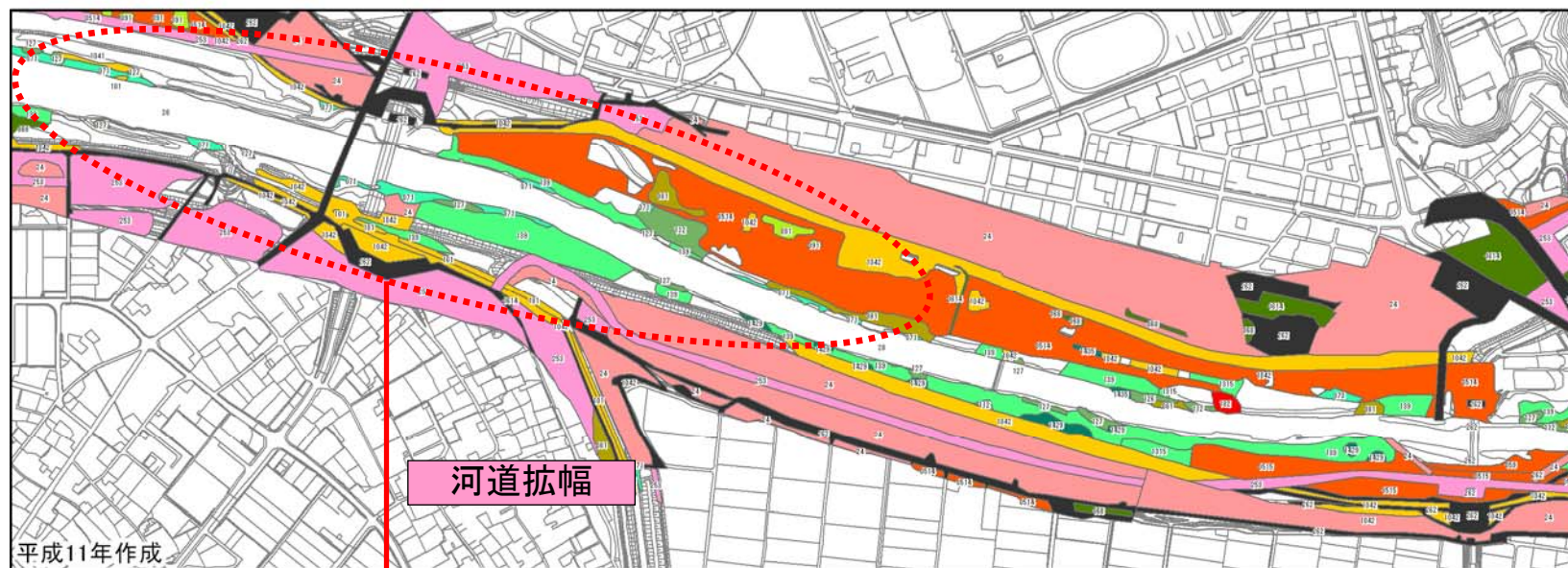
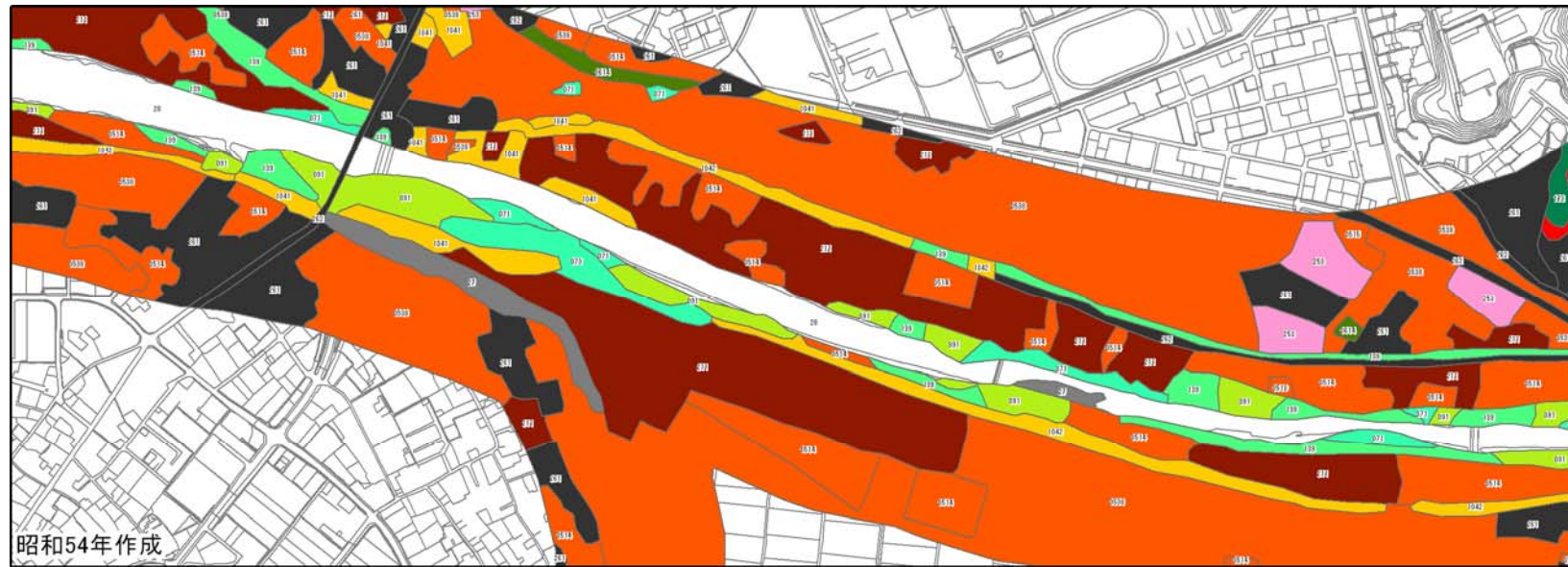


図 3-5 植生図の変遷 (8k~10k)



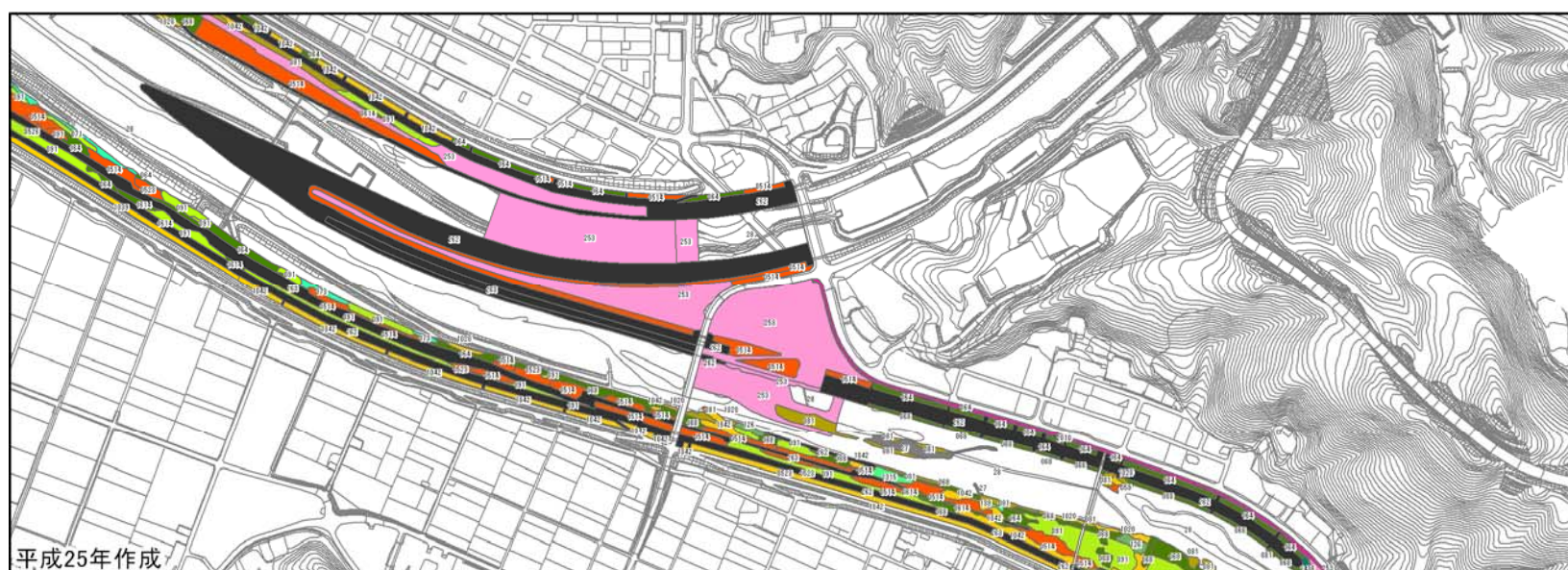
凡例

045. コウボウムギ群落	1042. チガヤ群落	209. ハリエンジュ群落
0410. ハマゴウ群落	1066. ヤマアワ群落	211. クワ畑
0510. オオイヌタデ-オオクサキビ群落	127. ジャヤナギー-アカメヤナギ群落	212. 果樹園
0514. メヒシパー-エノコログサ群落	139. メダケ群落	213. 樹園地
0515. ヒメムカシヨモギー-オオアレチノギク群落	1315. クズ群落	221. 茶畑
0538. ウリカワー-コナギ群落	1413. コナラ群落	251. 公園・グラウンド
064. ヨモギー-メドハギ群落	1429. ヌルデー-アカメガシワ群落	253. 人工裸地
0614. カゼクサー-オオバコ群落	166. スダジイ群落	261. 構造物
071. ヨシ群落	1610. タブノキ群落	262. コンクリート構造物
073. セイタカヨシ群落	171. クロマツ群落	27. 自然裸地
091. オギ群落	173. アカマツ群落	28. 開放水面
105. ガマ群落	181. モウソウチク植林	— hiigawa_polyline
1041. ススキ群落	191. スギ・ヒノキ植林	



凡例

045. コウボウムギ群落	0614. カゼクサー-オオバコ群落	112. ネコヤナギ群落	2010. 植栽樹林群
0410. ハマゴウ群落	071. ヨシ群落	126. タチヤナギ群落(低木林)	211. クワ畑
0421. ハマニガナ群落	073. セイタカヨシ群落	127. ジャヤナギー-アカメヤナギ群落	212. 果樹園
058. ミソバ群落	081. ツルヨシ群落	139. メダケ群落	24. 人工草地
059. ヤナギタデ群落	091. オギ群落	1315. クズ群落	251. 公園・グラウンド
0510. オオイヌタデ-オオクサキビ群落	101. ウキヤガラ-マコモ群落	1316. ノイバラ群落	253. 人工裸地
0514. メヒシパー-エノコログサ群落	104. ヒメガマ群落	149. ケヤキ群落	261. 構造物
0515. ヒメムカシヨモギー-オオアレチノギク群落	1010. セリ-クサヨシ群落	1429. ヌルデー-アカメガシワ群落	262. コンクリート構造物
0523. オヒシパー-アキメシバ群落	1020. キシュウスズメノヒエ群落	1435. ムクノキ-エノキ群落	263. 道路
0525. カナムグラ群落	1029. メリケンカルカヤ群落	1436. ムクノキ-エノキ群落(低木林)	27. 自然裸地
0526. ツルマメ群落	1038. シナダレスズメガヤ群落	1447. ノグロミ群落	28. 開放水面
064. ヨモギー-メドハギ群落	1039. シバ群落	182. マダケ植林	— hiigawa_polyline
067. アレチハナガサ群落	1041. ススキ群落	191. スギ・ヒノキ植林	
068. セイタカワダチソウ群落	1042. チガヤ群落	209. ハリエンジュ群落	



凡例

045. コウボウムギ群落	0614. カゼクサー-オオバコ群落	1041. ススキ群落	191. スギ・ヒノキ植林
0410. ハマゴウ群落	071. ヨシ群落	1042. チガヤ群落	209. ハリエンジュ群落
0421. ハマニガナ群落	073. セイタカヨシ群落	126. タチヤナギ群落(低木林)	2010. 植栽樹林群
059. ヤナギタデ群落	081. ツルヨシ群落	127. ジャヤナギー-アカメヤナギ群落	253. 人工裸地
0510. オオイヌタデ-オオクサキビ群落	091. オギ群落	139. メダケ群落	261. 構造物
0514. メヒシパー-エノコログサ群落	101. ウキヤガラ-マコモ群落	1315. クズ群落	262. コンクリート構造物
0523. オヒシパー-アキメシバ群落	104. ヒメガマ群落	1316. ノイバラ群落	263. 道路
0525. カナムグラ群落	1010. セリ-クサヨシ群落	149. ケヤキ群落	27. 自然裸地
0526. ツルマメ群落	1020. キシュウスズメノヒエ群落	1429. ヌルデー-アカメガシワ群落	28. 開放水面
064. ヨモギー-メドハギ群落	1029. メリケンカルカヤ群落	1436. ムクノキ-エノキ群落(低木林)	— hiigawa_polyline
067. アレチハナガサ群落	1038. シナダレスズメガヤ群落	1447. ノグロミ群落	
068. セイタカワダチソウ群落	1039. シバ群落	182. マダケ植林	



図 3-6 植生図の変遷(放水路合流点より上流)

